や最後の土曜場 「東京十九日景画通」後藤内相 思想ならぬが、財 大機を 奉 何 とならぬが、財 大機を 奉 何 とならぬが、財 大機を 奉 何

後藤內相恐懼

佣會談成

對策

ぬ場合は

我主張萬

會士

で提唱せん

は飽まで復活要求八千九百萬圓の「るが、海軍のお張する理由は大陸、東京十九日養園通』海軍首艦部「貨籠について壁い決意をなしてる

復活要求貫徹を決意

海軍の主張理由

了することが國

軍部側の復活

要求態度强硬

政治的

折衝纏まらず

後藤內相

辭意

職後左の如く語る 職後左の如く語る に変内天機を率向の後午後三時 に変内天機を率向の後午後三時 に変力天機を率向の後午後三時 に変力天機を率向の後午後三時 に変力天機を率向の後午後三時 に変力大機を率向の後午後三時

岡田

自相は自重要望

郷先郷失態の総 田首は根を訪び吉 日首は根を訪び吉

一 関都大型さらて自電方を調べさ 関都大型さらて自電方を調べる

新省長

人、南京去文

を兼任すること、なつたわけで、保から今回省長さなつてと前職

李吉林省長 今まで同省民山縣の人で挙天法政學校を卒業山縣の人で挙天法政學校を卒業出版の課題である、本天省黒山縣の人で挙天法政學校を卒業

孫龍江省長

成建國後民政部 九二六年祭哈爾 九二六年祭哈爾

一 たものであるが、新省観度電池に こして現民鉄部大臣観式製、原鉄 正して現民鉄部大臣観式製、原鉄 三氏がそれく、新街観点製、原鉄 三氏がそれく、新街観点製、原鉄

殿における繋近の

り率天省戦会秘書長、率天槐司 会部秘書、吉林森林局長、吉林 郷頭等心脈任、民國二十年吉林 電長秘書長さなり大同二年滿洲 省長秘書長さなり大同二年滿洲 とし吉林省公署氏政廳長さなつた とし吉林省公署氏政廳長さなつた

日

濱江省長 (特性)

呂李葆

0

熱間黑三安錦龍 河島河江東州江 省省省省省省 長長長長長長

監現 民理 務理 夢典 樂天 北 騰龍 屋林 官省 事報 長五 長警 官省

江省政務職長を歴任

事かの指示を受けるため画を影響を を下に動見し有難き御詫を懸った 後、十一時半國か院會議室において、 を下に動見し有難き御詫を懸った 後、十一時半國か院會議室において、 を下に動見し有難き御詫を懸った を下に動見し有難き御詫を懸った を下に動見し有難き御詫を懸った を下に動見し有難き御詫を懸った を下に動見し有難き御詫を懸った を下に動見し有難き御詫を懸った を下に動見し有難き御詫を懸った を下に動見し有難き御詫を懸った を下に動見し有難き御詫を懸った を下に動見し有難き御詫をした。 を下に動見し有難き御詫をした。 を下に動見し有難き御詫をした。 を下に動見し有難き御詫をした。 を下に動して、 を下に動きので、 を下に動きので、 を下に動きので、 を下に動きので、 を下にある。 を下に動きので、 を下にある。 を下にある。 を下にある。 を下にある。 を下にある。 を下にある。 を下にある。 を下にある。 を下になります。 を下になりを下になりを下になりを下になりを下になりをできなりをではなりをです。 を下になりをです。 を下になりをでする。 を下になりをではなりをです。 を下になりをでする。 を下になりをです。 を下になりをでする。 を下になりをでする。 を下になりをでする。 を下になりをでする。 ・をでするをです。 ・をでするをです。 ・をでするをです。 ・をでするをです。 ・をでするをです。 ・をでするをでする。

一簡一簡一簡一簡一簡等任等任等任

金王徐孫

名兹紹其

满

度籌備委員會に於て人選中の所の候補については豫て設けられ州國地方行政機構の改革に伴ふ

の所十七日國務件な十省の省長の實施される滿

徐

紹

卿氏

金

名

男 未 爺 人行費 治代喜本橋 人帽編 盛武 村本 人剛印 地番一冊町闌公東市連大 社報日洲滿社會大株所行義

度

-

天

久米成夫

龍江

开四郎

三江

樋口光雄

屬公署總務處長簡任二、北滿特別

新省長

と共に決定

問田 乾電 通ラチオ 開用池

能される事に逃忘した からダウニング街の首談 でれる事に逃忘した 首相常郎で開

第五次

各省總

廳長

松下芳三郎氏(問島省)

別宮秀夫氏(安東省) 宗内務部長より現職に轉ず海道等の各警察部長を經て能務官、山形、福島、和歌山、心を振出しに熊本、神奈川の販

のるここを女房に氣が附かれる筈

さ、義文がかされて言つた。 よつき着へて

大阪毎日新聞主筆読石眞五郎、

大每幹部挨拶

さつきが、離れにはひつた時、

別宮秀

安東

再任は龍江省長

文のみ

起用

かれることにな

「女房は、なにか用があつてやつ

0

ますよ。続しからうが、辛地して水たのだらうから、その話を降

人を得たこさを敷置したい。 された、人物、関照共に光づその を発表したが、関係のである。 を表情が変表 せた。微笑を返さ さつきは、泣き出したいやうな

よんざころなく願いてみ

が茶を運んで来て?

の治識もこれを契機に一層場らん 政治は制度よりも人だ、滿洲國

男らしい背中を見せて

である風難な位置に、現在こ

してゐるに違ひない

の一切を、

うなだれて

し抜けに訪れてお

既念の燃焼する餘り自双の墨に出 重大失態の激起した場合、

沈んや推賞をや。

ての行動は無暗に同 だが、その苦衷は諒さすべき 本人の特性である。



▲病氣といふ病氣は全ので、専門の は全部、この一 のお醫者様が

▲在來の民間療法とは

で號月







李

銘















新十省長け

3

皇帝に勤見

鄭首相等より









































治







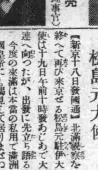


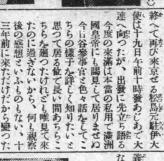




















人達の眼を避けるやうに膨下を急やれい彼女は、女中が導くまいに、家

はない映像さらて、浮んで来

た。ゆうべの一切が、たゞ暗く、胸を吹きれたことはなかつに、胸を吹きれたことはなかつ ゆうべの今日

三上於菀吉

(47)

な青春

◆:今年を送り動しい年を恐へるクリスマス・カードが色

店頭の1935年

新しいインクに難いてあるのを見るさ誰に陳列されてある「明日の幸福」を書き

健康診斷を受けませう

いに利用、自己の非體に對する認識を確ならとめるやうおすゝめもいよ~~後二日、二十一日まであるから此の際本批診院院を大きいよ~~後二日、二十一日まであるから此の際本批診院院を大・診臓を行つてゐるが、健康測問の趣旨も愈く茲市民に能感し

貧困の學童三百名

を婦會員、女商生共同の募金

とたが、皆んな國家的工事ださ 養工とたのは同年の七月からで 技能を表する。 変に際し秋田引率者は踏る 復會を開催する、 復會を開催する、 は食券三十銭を至っ は食が、

化の進展は

本精神の華

感銘と收穫とを語る

教育視察團一行

満洲車 球協會ル

賑や

男女四人を検

二十日

三巾金巾・三巾天竺紅羽 二 重 友 仙新柄モスリン着尺

一大

羽柄モ

十一日

E

交化アパー

朗かに歸國

人林組職工團廿八名

方面の工事における

隗類に鐵槌

道樂土を汚す

良邦人の代表的請負業 北滿公司を血祭に

くり各所に離く 職を變し、苦がの肥既化に佐り家人日襲]王道の 職員業者北浦公司の苦が覚や概に

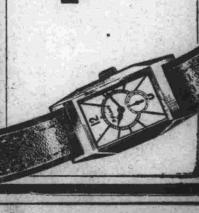
貯金を土産に

天器では非常線を辿り犯人捜査中方面に逃走したので急報に依り率方面に逃走したので急報に依り率 店 瑞西高級時計 員

募 集

直接のお訪れ及び電話にての御尋れは堅くお断り 御希望の方は自 野

務



"憲兵隊御用』と詐稱

ハルビン方面に人絹、綿布密輸

隊員も共謀か

滲む血を押へて の感激語

帝大都築外科で診察を受ける 村上氏東京に着く

ップを飾る

海事検協の

押へながら踏る

所能したが本年度の日程左の 本社樓上に於いて常務理事 十日 一月二十七日 一月二十七日 州團體卓球大會 十一月二 ▲全派洲團體選手權大會 二月十

△三人制閣體車球大會 十二月九 | ◆全滿男子選手權大會 二月二十

兵職では事件の擴大に、その捜査 日正年他人な小崗子書に引渡した も危験視されるに至つた、なほ憲 日正年他人な小崗子書に引渡した も危験視されるに至つた、なほ憲 日正年他人な小崗子書に引渡した は重要人物が伏在してぬる形跡が 上から事件をひさ先づ小崗子書に 關東州卓球大會 協會本年度の日程決定 來春滿鮮對抗戰

本線・下り線で單線運轉

大石橋驛祟

衛舎より歌人、同所消防。 大連丸入港遅る

線に転車で運転をついてるるが。石第十八列車が出景直後同戦を破った事は、 ・ 大石橋撃強着の直前炎如客車三 は上を下への 混雑を呈 してゐる 教つてゐるが 大石橋撃強着の直前炎如客車三 は上を下への 混雑を呈 してゐる 教つてゐるが

日本産の誇高らかに

滿洲の空護る警察機

羽田で嚴密な性能試験施

近く営口署へ

原因は鑑の不始末から焼いて同六時十五分鎮火したが、

奉天附屬地に 四人强盜

筝銃で脅迫

晴風の西北

(新式脚部チ取付タル圏) 此のミシンが如何に改良進歩され優秀であることは永年ミシンを使 用せる人々の驚歡の的さなつて居ります。 ◆賞賞の伴なはい宣傳はシンガーミシンは致しませい。何試用た乞ふ

間に安置ミシン)にお迷ひなき様。 ◆シンガーミシンは一生理使へることは今迄の歴史が厳然と證明して 居ります。 ○月臓販費も致して居ります。

> シンガーミシン會社 支 大 連 店 大連市西通り七八 電話六四一六番



| 「「「「「」」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」 技術は卅年の經驗を有して居りますから御安心下さ洋服の御用命は連鎖街マツヤ洋服店へ へてあります から御安心下さ







納

































秦 東 洋 行機 久 屋

御家庭用の咖啡わかし祭さして吹着に吹着された上の最も理想的なもので御座い自動的にして簡便、然も珈琲の香味を出す事百パーセント、常裁美しくお値段も自動的にして簡便、然も珈琲の香味を出す事百パーセント、常裁美しくお値段も

御家庭用珈琲沸器三七て最新最良

は大連
重

0)

一圓三十分

讀者優待割引券

滿洲日報社

後援 滿洲日報社

名作「母の手」觀賞會

名作「母の手」觀賞會

矢士、而も三枚目のエストしあたりでモ

お肌大事の

讚者優待割引券

この券持参者は二十級引

今宵こそは」と併映

『エノケンの魔術師』も上映

一人共產 讀者 階上 个十錢

手』好評續映

が、後ゃーここう 戦心しない それかってあるない いっとさななないでしまってある。 最後の

たもつて打ちするる」

等二圓、二等一圓五十

観察より好きな博するのこ見られて行ふダンスはステージダンスの最高さらて

上には、新大納言が泣きわれて、空いてゐる物の其部屋の板敷の

一等一圓二十錢、二等七十錢

盤座で畫夜二回興行で開演するが 一八日来連した「ダンテ大覧」

愈々二十日開演

白龍酒造場

常盤座で晝夜二回興行

ンテ

洲

西八條の入道に、中みついてやのがられて、降人さなる組があるして、大雅がで、首を打ち難けて、ながりの首は、古を飛んでは、ながりち難ける。 になってすぐ路筋の死骸になる者と、呪ひた、緩鳴しながら、特

素様足のまゝ、院の内から輝がら の他の交盲や武官も、そくくさが山地の交盲や武官も、そくくさ

一群、一願づつ、武器を奪りあた。 遊覧せを食つた院の兵は を であった。 で、人は人間さこそ云へ、慰をつて、人は人間さこそ云へ、慰をって、人は人間さこそ云へ、慰をって、本治の頭にも、すでに跳せて、平治の頭にも、すでに跳せている。 かばられる所であつたのな、小様内府 本のこれのとしている

今宵こそは』 一十日より上映 『花嫁寢臺列車』十九日限り

母の手」第二週に入る

キューニー

マヨネーズ

サンキュースキン

●呼吸器一般 關節炎 ●呼吸器一般 關節炎 ●呼吸器一般 關節炎 ●呼吸器一般 關節炎 ●呼吸器一般 關節炎

大連西通八二大四六四



に、ひいつ――こ覧をあげて、も大納電成郷は、潔盛の窓みごほり

路酒白龍正宗 大連市西公園町一六七 檀上商店

透明紙 **新品用透明紙袋**

ゐるから刷込み實際祭を利用され

不意の御來客に

毎日のお食膳に

セロフアン

赤垣源藏引揚げ 吉田奈良丸乃木將軍と渡し守 事々木米若

老樹の若葉、曾我極家抵抗

なが かがん かんかん

印入ハンカチフ





休本本本的一个

エフ・ドルマス・

演 書名

0



上 映 母の手 1 11-30

洲から口を裂くやうに開けて吠え

炎の辻命

受音あらく、そこの障子を開けて人心地もなく作れてゐた。入道は

(53)花冶作 たねの誰そある!この恩知らずめ

身に代へて、その首をつない





在滿外國石油商

專賣法反對を決議

近く聯合大會を開かん

一十%乃至四十%を使用してゐる

動しては健康に 一十三銭であったのが全国主義。 かった。二種に属別し中の所義。 に 一十三銭であったのが全国主義。 が

國線全線に

豫納制度實施

十二月十五日から

造林用苗木の

輸入に便利ごなる

接木用は影響少し

日

屑黄麻引下げで

有利になる麻袋製造業

反對に大連輸入業者に不利

はぞう

困難な問題は 輸入、州產綿糸關係 滿洲棉花買付け一頓挫か

税に引下げたのも膨然な球形であ っは膨然なここで栽植用機等を無 のは膨然なここで栽植用機等を無

豆粕活況

野、佐に浦州榴花寺飛爽駅上 に灰し駅東州産総名は宝田五十銭方安値で置け 態に は依然統保(総糸百尺二圓七十五 す、なほ百斤につき二圓五十銭方安値で置け 態に殴り、前途忠殿妹将の堆積で ければ探覧がされねここゝなり、 むる、荷輸入総糸は逐年で渡る て ければ探覧がされねここゝなり、 ある、荷輸入総糸は逐年で渡る とれて ければ発育け不可能の状につき二圓五十銭方安値ではければ置付け不可能の状につき二圓五十銭方安値で置け 態に殴り、前途忠殿妹将の準積で ある、荷輸入総糸は逐年で渡るといる。 悪影響 な及ぼすものさ

【大阪特電十九日**發**】張門栗部大

ばすぐ出來る

石炭輸送の缺車

十三日から急激に

◆ : 六酸で喰いさ ・ : 六酸で喰いさ

日滿貿易公司

第二回 戸日出

である、関東州内紡織業者は従来しるであら来し見送られざるを得なくなるのなどへ種 を控へ種々困難な問題が惹起さ

小規模加工業擡頭

無料贈呈

大宴會より簡單一品料理迄

六百名の

麻袋聢

るに今次の吹正により輸入品に る、師ち引上げは総布生地並に彩 観測される は世七圓三十五錢引下げちれてゐ つれて行はれたものさか十一圓乃至十四五圓方高値で マーセライズゼざる彩で製ぜられ の部分の吹正は総系布 マーセライズせざる私で数せられ 中順前実想者せざるもので瓦斯塔 能質七分が引上げられた、又靴下

直接影響はない

消費組合の 經營移管問題

政策的見地さ 要は離めないさしてある、有につる でで、かつ社員會が活動資金を得ること なく、かつ社員會を通知に取上げられ の一致な見てなり、從つて本年度は昨年 中に社員會が活動資金を得ること なく、かつ社員會を主じてもその必要はから、次ので本年度は「中に社員會が活動資金を得ることなく、かつ社員會を主じてもその必要が表し、他の要なり、後つて本年度は「中に社員會家の成業は到底見込む」という。 更に慎重に研究

佛兩國の惡性インフレが起き

七百箱七百五〇

『上海十九日登』中央銀行はボンドー月物四ペンス四分の一買ひ、 後小控へなるも支那側銀行は州に 後小控へなるも支那側銀行は州に 後小控へなるも支那側銀行は州に

上海為替情報

反對論者は、戦後のやう

「歌本問題に研究を重れたさころ、
で、その縁起真會本部において演
で、その縁起真會本部において演

が野鳴しいのは響れさうもないあるから、いづれにしても財界

財界人にさつては

定期喰

上海標金

况(十九日)

高 深 暴 騰 は質物を引める質物を

奥地相場

100,50

柳貫(同) 1元「万三地質(金属田)元井の地質(金属田)元井の地質(銀百風)元井の地質(銀百風)元井の地質(明) 1元三元

でいったとことには流州國の造林記載と 「秦天電話」満州國政府が難にと 油金融に最も強硬なる態度を示してなったとことは流州國の造林記載と 表した満州石油専選法の質施は諸 支店支配人を来天米國總領事館になったとことは流州國の造林記載と 表した満州石油専選法の質施は諸 支店支配人を来天米國總領事館になったと云へるだけである。こ 【秦天電話』満州國政府が難にと 海金融では紫山、大連、安東の各になったと云へるだけである。こ 【秦天電話』満州國政府が難にと 油金融には続し、来意法質施反野の次になったと云へるだけである。こ 【秦天電話』満州國政府が難にと 油金融には最も強硬なる態度を示した。
「本語」と
「本語」を
「本語」を

世に保険料及び輸出税は含まれて関し、保険料及び輸出税は含まれて開展を実施し、選覧は十九日午前開展運輸会

運輸會社より左の通り養表された、(選江、三棵樹)登内地海滞着直通

十二月の北鮮廻り運賃

奉天)

関小のタバコさして 淡 路 町

御菓子の御用命は 喜久屋 電人〇六七

<u>.</u>

大連市伊勢町電話三八一

副作用絶對にな - 薬

日咳に

羽 候忘症 不眠中漏 遺精 夢精 内服 强精强腦剤 水ルモン主剤 木 村六

和 内田 (1:000) 中国 (1:000) (1 發 所

篠原劑點

端田代理店大連市聖徳管四丁目二四、大黒鼠栗店電話九八七四をお試し下さい。殊に肺ロクマク神経痛の方あらゆる服薬療法も効なき方最後に一度木町

電代表展五四大番 ()松尾商店

大連市東郷町九三 大連市東郷町九三 大連市東郷町九三

添洲一大北京料理

合理的利殖法 働かせ

電話七九五六番店

0

貯めよ

殖やせ

今射越屋商后

内地いりこ新荷着 一貫匁に付金二圓三十銭 儲

学 藤ク

かけつぎ 奉天宇治 榮屋縫紋店

大連卸相場

一般會議

外務當局見解

回避 する方策

辭表は提出せず

陛下に御詫び言上

サー年を選集を表が順次とで、二十二日中に抗酸を表が、11月終理部長にて新京れ日午後八時最別車にて新京れ日午後八時最別車にて新京なり、11月終理部長は11月終理部長は11月が中理事等。上京

観察中であった前記伊大使怒勘職解鮮經由來滿ハルビン、新京方面

もだが離る 氏は隣京の途十九日午後六時半着 書の處置を阻止せんさする

政府の出やう

来職業の 高さし、か、 か、

新館職も野りは時、ボーボントホテルにお いて大連市各界の有力者四十餘名 を會も座談響を開催した、先万佐

る営

大御主筆、下田同歌主響を探禁し大連敵工會議所では潔連中の高石

事、工大の三十日

招待の座談會 大毎兩主筆を

鐵豫算說明

はれてゐる

承認論に傾く

滿洲國としては焦らぬがよい

松島元大使來連談

洲各國民は

首相、內相昨午後參內

解心下してゐる 一、日、英、米、佛、伊が必ずし も同時に晩繁心通告する必要は ないから各國別に、又は日本よ り遅れて晩繁するも差支へなし 、日本は本年内に通告するが、 來年も倚候約期間中であるから 他國は來年通告しても差支へなし ない、但を懸葉効力は日本の通 告により養生す

政府は慶繁通告に關し左の如き見なすことになってゐる、なほ帝國

南滿事務局豫算案の

近來の議會は要

南和爾朝 蜀 天英昭順 • • • • • • 木 村口本村 岳陵春集山

流景景士 見結川橋 玉城村山

花卉

第九卷

山水

第二卷

花卉

山水田

るに竹光の斬い

小提出は審議権無視

議會、院議を以て阻

になってゐる、なほ帝國

さいもに佛、佛殿園に歌しても湖で、近く日英及び日米會談で、近く日英及び日米會談で、近く日英及び日米會談で、近く日英及び日米會談で、大田園に同答を要求するに、からに佛、伊殿園に歌さなりになっても湖では、

東京十九日登園通) 殿田外根は 十九日午前十時三十分剛田首、根を 「電歌に訪問、その後のロンドン課 を整郷が選近に英米各國の態度等 を整本で要求各國の態度等

府は南浦事務局の像草のみと養育

會議決裂するも

兩代表に打電

建艦競爭起らず

米國外交協會長喝破

流岗

在滿邦人は

為奥に赤松鹎でケイ~一線な
「まあ見絵へ」され一杯の背
「まあ見絵へ」され一杯の背

警察官慰問をなずはず

通遼開魯國道

に架橋要望

職話』通途、開香間の圃道

蒙古知

妙なる形式により 父渉結局無期延期か

うに若返り、折柄の興安省の左続ならなしたが、見違ふや

いつて如

さ、それさなしに一寸御得意

その腹の中は蒙古の事は

濟上の諸問題な評談論明と宛然終 の諸氏順次その惠門的見地より終

養臓の際観を呈して五時四十分

一般に、踏まりついある

凡ゆる

誰にも樂

011

なモ

た。これにまでは たい、これにまでは たい、これにまでは たい。これにまでは たい。これにまでは たい。これにまでは たい。これにまでは にいる。これにまでは にいる。これにまでは にいる。これにまでは にいる。これにまでは にいる。これにまでは にいる。これにまでは にいる。これにまでは にいる。これにまでは にいる。これにまでは にいる。これによる。これにまでは にいる。これによる。これ

上製廠、上島冶金、田村取引信許工事拓、渡部商船、増田大汽、井製布、渡部商船、増田大汽、井製廠、上島冶金、古澤錢鈔、

が吉林省

「この寮天省の中にも、

引きながら

「君、在滿那人は餘り に至っ

既然の至りだれ」

無悪になつてゐる。

務の總務處長に納まるこ共にて渡滿した勝口保氏、奥安總

東京特電十九日發」 いよく 繁五凾日美禽膨脱がれ今や転機準備突溅は日英米三大海軍國間の金面能討議に移りつ、あり表、安協試案を提出、之を承認せらむべくあらゆる努力を振ふであらう、こからこれは木によりて魚を求むるに等らく結局 巧妙なるのど 絶望に 近くイギリス 筋膜的動きまたこれを知つてあるが十九日の日美禽談に次いて英米禽談を脱きたる後イギリスは更に第二次と 絶望に 近くイギリス 筋膜的動きまたこれを知つてあるが十九日の日美禽談に次いて英米禽談を脱きたる後イギリスは更に第二次と 絶望に 近くイギリス 筋膜的動きまたこれを知つてあるが十九日の日美禽談に次いて英米禽談を脱きたる後イギリスは更に第二次と協議と推覧進移さるもの、如く見えるが事質はイギリス側の試案は日本の質質的平等概えてメリカの五・五・三比率主義とイギリスの歌談は相談説がせるもの、如く見えるが事質はイギリス側の試案は日本の質質的平等概えてメリカの五・五・三比率主義とイギリスの歌談性間談談せるもの、如く見えるが事質はイギリス側の試験は日本の質質的平等概えてメリカの五・五・三比率主義とイギリスの歌談を振きませる。 英安協案の成立絶望

藤井藏相の

藤第編成の前途を整感し十九日午 東京編成に聞いて藤井蔵相が努力してぬるやりてあるが、之に カしてなるでうてあるが、之に

国訪問の途大連に直航十七日以来同社副主筆下田将美氏を伴び済帯

の政制主筆下田将美氏を伴び流来の政制主筆下田将美氏を伴び流来

の結果通常架橋促進委員會を組織する日滿各機關代表者間にて協議

の盛宴

事業に非すさの意向なる気めこれ

には右架橋は該工事の附頭

階級に

か野策さして通送縣當局を中心さ

ヤマトホテル

旅大官民に挨拶のため十九日午後職在中であるが大寒社な代表して

搬すべく、質行委員を各機關代表側中通途縣において約二萬個を種

第三卷#化

(中)

1

てさ

質物各書店にあり

側面工作

華府條約廢棄通告 來月二 一十日前後か

総する場合には健全財政に破綻な 物の復活要求巨額に上りその儘容が、陸海軍が無して容認するか否。 東京十九日賽國通』軍部端め各が、陸海軍が無して容認するか否。 は、陸海軍が無して容認するか否。 によりその機容が、陸海軍が無して容認するか否。 は、陸海軍が無して容認するか否。

六時大連ヤマトホテルに旅大官は 主人側さして正副主筆、橋崎満州 主人側さして正副主筆、橋崎満州

選んで中央電局に請願

金子大連支局長、

格縣滿州

あすの閣議で

豫想される

波

災害豫算先議問題

つて

國際的影響を考慮して

十二月十二日若とくは十九日の定例本會議と集想され米國政府に對し晩雲通告をなすのは十二月二十日前後となるであらうを財産の開会しあるが本年中に決行する世界の財産してある以上一日を繋ぶ必要なして都像し國際的影響も充分書談してなるべくのは、東京特電十九日襲りで発展を提出は下日英米三國代表間に融談が行はれてれば計画終了には前後二、三週間を要すべく一方國内的には東京特電十九日襲りで協案を提出は下日英米三國代表間に融談が行はれてれば計画終了には前後二、三週間を要すべく一方國内的には東京特電十九日襲りで協案を提出は下日英米三國代表間に融談が行はれてれば計画終了には前後二、三週間を要すべく一方國内的には東京特電十九日襲りで協案を提出は下日英米三國代表間に融談が行はれてれば計画終了には前後二、三週間を要すべく一方國内的には東京特電十九日襲りで設定という。

國の同意で充分

廢棄通告と我政府の見解

諒解 な求めて殿東通告を

既定の方針貫徹を期待する場合が、確乎不拔の帝國

間康

であるが陸、海軍各連へば廿一日開かれる 課るべからずさの強硬

は藤井蔵相山崎農相等に災害康東 であるが之に對して

拓相首相協議

養國通」見玉拓樹は

のされる放災実験第の先 技術様に不可能なりこの つてもるので間日の隙 設すとまで割日の隙 設すとまで終っ あるものさ像想きれ又歌

必至の情勢 公債八億發行

◆小坂隆雄氏(関東艦衛生課長) 十九日午前八時四十分着列車で 着連直ちに赴版 参謀)十九日午前九時費あであ ら) 同上赴京 時子雄大佐(旅順重砲兵大

起島の観

花卉

動物

一、平野瀧次郎、津賀根熊次郎英、中平亮、岩井忠一、野村太泰軍少尉三字忠義、會社員東舜泰軍少尉三字忠義、會社員東舜泰正人尉、福田工兵大尉、小川

鐵相、遞相訪問

帐入大型豪華版

現書環

●相響にして精彩に高む魅力ある新日本書の好手本とがたた色彩の新窓生書とがたた色彩の新窓生書とがたた色彩の新窓生書とがたた色彩の新窓生書と

連入港像定はるびん丸の主なる船 はるびん丸船客

で等田参事官を上京せらめた で等田参事官を上京せらめた

正午餐はさで新京へ駅氏(満洲幽正義團長)局上

と同日の座談會に於て、1247 さ同様、アレーン・センターの大さ同様、アレーン・センターの大きに調したる後備緊急同長、金 を始め旅大各界の代表者出席、デザートコースに入り高石氏大塚と 第冊との関係につきて感謝を表明 では、これのでは、「ないない」という。 ▲ 和田太郎 長)同上 東京郎 本和田太郎

・ であるから、順か心もされいもの を大味養列 を大味養列 を大味養列 をいること、能は議會が開かれの限り何とかっていること、能は議會が開かれの限り何とかっているに行か を放性がある
を関する
ないまする

洗っても縮すぬ

連្難動のどあにて奉天に向ふ宮・山南高石氏一行は二十日朝九時大を載して八時半散會した 0000隊可令首以副首帶同十 小川市長一場の挨拶な陳べ主客歌 三毛司令官來連 三毛 工大の軍事教練機関後歸任す はどの影響だと受け ひだ▲多少の波

相風茄豆 糖・子・ 東西川常 村山崎本 土黎小印集 牛塘虎集

海田岩冬 園爾所 景 小矢澤杉林 竹姓城桂 新月庵月

山水

輪 老。。。。 山廣編川 村島田平 耕吳八龍 花甫郎子

ころ理内閣は前内閣以上管験内閣 がある▲閣内の不一致や閣僚の無 のが常識的の観か 受け擬じて致命像 作光でも標手がよ ただ▲しかし同じ 局政府は無事に切

・に議會統治の復興せなる一因が ・に議會統治の復興せなる一因が

無每代卷

皮娜

市内六銭地方十四銭乗事美装帙入乗事美装帙入

町井久喜區込牛市京東

內容見 本進星

通化 ― 職牙 (九四) (大石橋 — 本 要表した を要表した

不子、八道江

實業廳長 仁、快當帽子、雙嶺 屯田營、二道河

南、札爾屯(二二五) 大黒河 哈師太屯(二

西(五六六) 一溪泉(100) 浅南 大寶、安廣(二

委員會 省設置の

四古機

省帯陽脈の人、光緒十八年生

カーソン氏を保命した、溝洲國本教育の変形は一大要なを置する教育の変形は根本における米園の表情の変形は根本における米園の

電車の 活問題に 動き左の如く語のでは、東京十九日黄山道 新田の株割

新省長と總務廳長 一二組の名コン

宇佐美理事 東京で語る



内は現職) 内は現職) 内は現職) 各省廳長顏觸 三谷 章 (智任) (智任) (智任) (智任) 九日迄に内定のもの

(版內市)

(=)

人材登明の

一五百キロ 演工省 《憲兵大佐齊々哈爾憲兵隸長》 《北崙特別區地畝處長》 《北崙特別區地畝處長》 本年豫定線に指定

を満端に委託する(豪路機局重響) を満端に乗り廻らすここになり此を企満に張り廻らすここになり此 本年度海運收入 昨年度より却つて増加?

方一帯なツウエート展されら江西 皮御北省核江地方においてこの地 皮御北省核江地方においてこの地

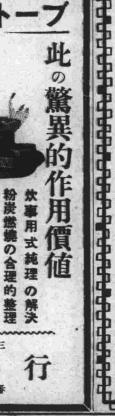
に張り廻らすここになり此 をしたので動々関係バス が

税率低下するも 關稅收入額激增 源田稅務司長語る 電子・大工会の活動を表示した。 「本学、大工会の主要をよった。 「大工会の主要を表された。 「大工会の主要を表された。 「大工会の主要を表された。 「大工会の主要を表すれた。 「大工会の主要を表すない。 「大工会の主要を表する。 「大工会の主要を表する。」 「大工会の主要を表する。 「大工会の。 「大工会の。 「大工会の。 「大工会の。 「大工会の。 「大工会の。 「大工会の。 「大工会の。 「大工会の 石油專賣反對 急先鋒で運動 スタンダー

テキサス石油

『本天十九日登画道』米人經營の デキサス保海飲料では今時浦州園 東州及び朝総様代表者の聖透な 行びジョージ。アルフレッド。フ たいたの後低にレスター。エム。 總代表更迭

水田計書







the Taste Joy of 本各地名産 5

◆電と輸出に十一月からラデオ鉄 ※翻取料月標一個銀数するが、

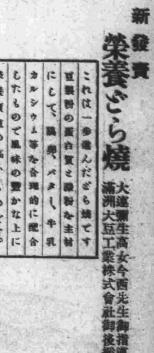
のものを直接膨脹してある始末 見な機械を記憶に購入して内地 見な機械を記憶に購入して内地

◆だから内地の放送を直接機取するために内地在仕者の早報、時ち金三十五銭を貨売せよる日本

閻氏近〜北平 蔣介石氏との

【北平特電十九日軽】山西総端公 事さなつたが、途中或は南下して 勝が存氏さ会見する部で影波斯、 勝所存氏さ会見する部で影波斯、

增產計書 公會では山元伐採款の一大が輸出税を止む見たの一人が一般に対しています。



所見、偕川 鑑誠覧(樂部において職 総は十八日 武で殿かに襲行されたが)

各地で嚴粛に執行

国原域同
 東向
 東南
 東
 東向
 東
 東向
 東南
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東

● では、 ・ は、 、 は、 、

王道樂士の園礎日に固まるにつれ

十一時よりで 「本選湖」本年

朝鮮側に東邊道に

安東中心の送電網

電氣統制の結果强化

心の糧をもとめて

「動光」多数社員の変型により設

る意見を交換し、多大の收

集る老岩滿人の群

兹にも宗教復興時代

かりまかきな要す

壽備員の住宅獲得奔走に

家主連の眼輝き出す

日

寄せる省公署員に

戸外デーの賑ひ

(上)奉天の戸外デー(下) 廉順の戸外デー植物採取

健康禮讃の大行進 北風も物かは 一八日營口戶外デ

慶かい天候ら十八日の戸外デーで「風嶮船に吹き搾り戸外デーさして」時に小檗校々庭に築まる児童六百【響口】前日まで十五度一さいふ」は零下五度と急戦直下、加へて北」は相應しい天氣であつた。午前十



民の出足なそいだが定刻午後の烈風にぐつき寒氣に襲はれて

雄基羅津商工會動

食糧の缺乏により市内は乞食の法 ・ 会種の缺乏により市内は乞食の法 ・ の様別が枚乗に進なく、加之に 過ぎない ・ の様別が枚乗に進なく、加之に 過ぎない

洋灰公司の工事

近來著しく進捗

明春五月試運轉開始

「チチハル」蘇聯の飢餓地獄なのか。 が平齊線列車を待つべく驟頭に が平齊線列車を待つべく驟頭に が平齊線列車を待つべく驟頭に

者ること好る

乞食の洪水 殺人と强盗

(プライン) 在齊蘇職通商代表部の表示

瓦房店の

れた、参加閣では武房店、大花橋とおいて駅館を 七日大石橋射撃場において駅館を 大石橋を部外撃会は、十 營口優勝

營口の義金

でつく人を続いるな感じ、しきばはだん――群介石氏から歌遠さい

韓復集氏の最近の御布令。

に満洲に退耕

したいさいつてゐ

加金を募集され所警口市民同

八日の日曜本支社な訪問してクき

が新京の少女達の中に養脱金豪集 本に、避かに肌に泣く東北遊代地 来に、避かに肌に泣く東北遊代地 である上に同情の思ひを定せて

6り適當の方法に使り送金するこれ十七錢に達したので地方事務所

ソ聯商品の将

二少女の義金

ろか日本憲兵隊

間島、豆滿 經濟團體結成 子さんへこである

線敷設が主たる目的で昭和三年成北都市南工聯合會は所謂古會

太子河に

【本選湖】本窓帯市街の登展に供 が太子河南岸地區への市街移牧車 は伸展は本年初頭下栗質智所が新 は伸展は本年初頭下栗質智所が新 で記録されてるたが、必然的に はでは、一般には を変越すべき間野 八道橋架設 電車、分構築、滿人慰安室、浴室 中かないのさ天候に悪まれた鵬係 上で事は歌琳以上に邀接と壁電所

赤十字の診療

錦州に新設さる

十八日開所式を擧行

等を始め本溪湖の戦率に多大の職等を始め本溪湖の戦率に多大の職が東京で、石川戦勢事で

『吉林』新吉園道に通じて大吉林 市の建設に一大指車を加へる護岸 市の建設に一大指車を加へる護岸 既える勇士さしてチチハルに初見明える勇士さしてチチハルに初見 の立退問題 江岸移住民

●頭痛□ノーシン●□

先づウラルゴー



れたお婆さんがある――奉天大西 た。氏は盛んに新剛連動を提唱

> 火の用心… 保温忘れな

威冒ひくな

筆なり

な包閣し、さア彩すか、それで1を包閣し、さア彩すか、それで1を包閣し、さア彩すか、それで1をを回り、

されほど殿重な監視をうけてゐる な外國人の撃動については水も洩 な外國人の撃動については水も洩 でかが発ご無い

の訪れるのを信じてゐたが、最近 を年の一、一月頃には日蘇開戦論 本年の一、一月頃には日蘇開戦論 出機される 連に移駐する

名聲愈々高し

雙會式は大連奉天等の各支部行 湯防にウラルゴール 短管 三本入金 二 圏を

遼陽軍犬支部

發會式舉行

サン(パラオキシメタアセチ シン酸)ハ岩垂理學士・

千七百三十餘人 十月末現在の數字 樂唐趙古奔同樂石 家各林 城 門 亭莊莊西城內州秦 六 五二二三六 五〇六五七九六三四 の本部移轉

星の睡眠に致いてのみお話しよ

なぜ眠らない

13

母親の不眠症は小兒にも影響

树院小兒科尼县 牧

せうの乳がに必要な睡眠さいつ

間になるのです。

不眠性、過戦性が大人のみでな

でするかん切が眼を覚ますと直面りはなするやうしつけること

行かっとです。また

現代人の哀報性の

小見にまで鉄響

教的鬼神郷質で不眠様で

治療はこれらの原因を験去す

てもその年齢、生後何ケ月等によつて非常に違ふので一様にい へませんが、大権十五、六時間 へませんが、大権十五、六時間 大つの子供は六時に扱いては 大つの子供は六時に扱いては

健康の近道を語る

一 されることでせう。何も完備した でされることでせう。何も完備した で

40

ても出来をすが、戦闘家に戦ん

でも編一関、高き一関の窓と

あつたなら、私選の経歴党ななごうス度からまし込む目の光さ、更

温室東出港に改造する二つの試象

それにはなるべく身

ラス窓からさし込む目の光さ、更 これは神通のガラス窓かすういふ 柳の気が訪れた時、共康に織いが 柳分か取生させることが出来ます。

はらいやかじのお客様

日

てなく、輩の主な店を一、三軒取り

きなり一つの店

きめておいてグルッと

際は必ず看板の品がありまずから

冬籠りの窓邊に

線の鉢を樂しむ

普通のガラス窓を改造して

温室兼用の出窓に

ますし、又特別に機出してもやる

ごでなくさも、構造思ひ切つて在

な 智能がも確んで頂きたいものですが、 関係のある方は散歩がてら時には敵の 関係のある方は散歩がてら時には敵の

一家の主婦が毎日家な

こか町へ出ないやうな方には戦 家にばかり引込んで年に戦へる

お買物上手でいふのも

て足まめに強いてゐる

験版があるやうですから、

つの智練によるもので、何時

が場が響高で特安だこかいふやう

多く品物に燃きて、その品物に

住所

住所

氏名

の中に或る一種の愉快きを似となて一家族親つて関級に従事と動勢

寒さが

貴女の

美しさを

害ひはしないか

お肌がアレはしないか

清新な 爽快な

お肌を包んで下さい

バニシング クリームで

週健間康

診斷券

週健間康

診斷券

た事もいつしか応れ果で、たゞ自事領域を奉信したり、如職で灌水とで明の料を施したり、如職で灌水とたり、知識で灌水とたり原料を施したり、知識で灌水と

Oden.

るで作った花に魅せられて終ふで

ありませんか。

氏名

せいん 丰 損して賣らぬ特價大賣出し ~足まめにひやかせ

耐圧倒しいよいな治無ついて來ることでせう。で質験な にお買物上手の秘訣な 即にださか、職ぎらへださか、マーケットさか マーケットさか、諸語

掘出物に藏ざら

思なひろげた

ルリターの思います。

ターの急激な火氣と妙嫌を助ぐ篇

位にさざめて、

残りな換氣用にす

びなざ時々する分よい郷出し物が 作用ある大融店の棚卸しや際交換 のなど時々する分よいが手に入ります 物や不合格品等)ででもなければ、かかのもなき物(きず物やよごればかないのです。物質品と の場合な院き様なしてもているで 特價大賣出 なごご誇大

出しに行って戦衆心理にひかれて 矢根りその値段だけに品かおさ ▼… この方法 で工機能 をすっこの方法 で登録がを作りか ますっこの方法と意識がを作りか

簡易榮養献立 一崎一三氏家) と窓内の縁がなやはらげます(

イン(メター) 大利) 主な素素 ピネーンB、 域、繊、蛋白質、カルシウ 域、繊、蛋白質、カルシウ

朝

花がつな ほうれん草 實費 かつか少 专业五 カルシウム とタミンA、B、C、D 蛋白質、各種無機物 ▼一只いづれが追か、從か

持か充分判る

慰地を求めて惱む氏の心

次銀である

五十一錢計九十三錢 特別の ・ 大橋黒胡剛五台、並みそ五十級、 大橋黒胡剛五台、並みそ五十級、 光澤を出て、各々のもの・分景はいき、線にうつし火にかけて煉り 進する氏の態度に尊敬を持つ

家庭園藝の本質 女子の園藝教育

張楽、果樹の培養に関する技術な た一つの共同的作業の下に花卉、 た一つの共同的作業の下に花卉、 應用数しまして家庭生活の福利を 般不断に於ての園館操作を云ふ家庭園館とは言ふきでもなく がし、本来の目的は首に生産なるにあります。

後天的な温度な多分にあるので

罗兰代理信へ | 水松商店

家教育を共々に撃撃する 小さな水着の日毎に延

へれた時の飲事に如何でか | 柳町六三清州短歌者、信二十歳 を助(十一月號)養行所大連

たけ妖難なりない花気を

得るのみが家庭関係の本質目的で は、 主機ではありますが家し、このでは、 主機ではありますが家し、このでは、 大地な基礎さした共同作 通でることに、 此れなる場合にかける 東では、 か、 社會日常生活にかける 東である。 関に於きまして社会的に 田晴雄



間はその記事常に 追善俳句會

新利紹外

機具に其の近代性な光分数郷遠山は温準に生き、前派は岩

終る場合が多い。この老大学

して且また水心的研究に

ひどい時

コールドは

寒い時、アレの クリームです 美額術に使ふ

アイデアル コールドは

常に活酸にして下さい

發揮します

~本領を



みに輝き売ちて來るのであり

らずの間に健康が著るしく精進に議取することが出来、知らず 適度の運動な清浄な空氣の関熱に従事するこさに依り

大な効果をかち得る事が出来を 単に適度の運動に依つて肉糖的

明日は又 一層寒いでせら

新鮮な脂肪性 お肌の働きを アイデアル コー ルドで





加藤桃醫院

酒

羽根蒲團は滿支一と 東極 変を 追る 定評ある弊店へ

アイデアルコ・

クリー

アイデアル バニシング



辯護士

山 令 之 R(新)四一九本

印刷製罐請負 整 鐵 東洋製罐工場奉天若松町四六番地

年活四) 二九番

圖満蒙洋行本店

外科般

或

質開易發 のの 運

輸 株式 **電話代表三一五一季** 會

二菱商事珠會社大連支店 楔先 **電話代表八二五一番**

並電氣機具及化學肥料其他米、小麥、麥粉、砂糖、雜請類米、小麥、麥粉、砂糖、雜請類大豆、大豆粕、大豆油、雜穀、

滿洲化學工業株式會社

東京出張所 東京市丸ノ内丸ビル六階工 場 大連市外甘井子(電話九一九一番本社 大連市常 盤町(電話八一三四番

產硫物酸安 製造販賣

南 滿 洲 瓦 斯 株式會社 電話代表八一八一番 市 盤橋

南滿 滿洲出張所所在地 洲電氣 牛莊、 安東縣、奉天、哈爾濱、新京 世話代表七一〇一番 株 大 連 電話代表三一四一番 式 巾 盤橋

三井物產業會社大連支店

附帶事業 = 和 鞍 所

滿洲電信電話株式會社 總裁 山 內 靜

磐石軍警の輝く

市民に訴ふ各種試み 日か

へ市民の全党意を集団させようさ常局の郵傭は大規模に着々さ進められてゐる、安登デー期間中消艦節を施した多調を合はせて増加する突通事故をこの際徹底能に驅逐するため、今回の安全デーは全市各機關を總動員して交通道 間に重って行ふ事になってゐるが、文化の進度と

花電車 を走らせたり、安全標語刷込みのピラを以て警察機二機を利用して大連市の空に一大爆撃を敢行し 一方三年以上事故を建さなかつた市内自動車運轉手の表彰を行ひ、置を懸けて募集した標語入りポスターも想交ふ人々に配布したり、繁華な十字路に発美な安全塔を建てたり鑑局は市民へのアツビールに脱騰を砕いてる い大連書の保安保では、この機會を利用して従來放漫に隔りがちだつた道路使用の取締りを敷

して期間中職重な取締りを行び注意を促すさ共にざん~~皆襲して處分するこでを描き街頭の美觀を失ふさ共に踏るべき交通の惨鶥を惹起してゐる例に鑑み なくされる結果道路取締りの原則が破壊され道

伊藤氏漸く救はる 一日の人質から

紫外科を訪り都築博士の診察を受けたが、二十日入院し親心治療する事さなつた、村上氏診察後都鑑、東京特體十九日韓』 お菜の水文化アメートに添着いた村上久米太郎氏は午後一時本郷帝大綱院の都

元の身體に戻る

村上氏を診斷の

結果

六ヶ月の治療で

大阪の土建勞働者が 二萬圓を内地に送

日當七圓を超す

ることとなったが食機左一

第二會場 漢田三階 講堂 十一月二十一日より廿五日まで

錢 (兩會揚共通券)

日満聯

合美術展

入場場書

主催

滿洲文化

會

(月二二〇三)

お

互に自重

北滿公司不正事件に

防衞司令部の聲明

この計畫は雇主土建協會、勞動に渡浦せらむるとになってゐるの

日総七圓以上の収入さなり、最低

では十九日午後一時次の如く 一部では十九日午後一時次の如く 一部では十九日午後一時次の如く 一門の不正事候に職と北地座防衛司 て出登した 一門の不正事候に職と北地座防衛司 て出登した

邦人の祝賀會

白衣の兵隊さんに

常りたいさ考へる。「日本の一番の一番では、「日本の一番では、「日本の一番では、「日本の一番では、「日本の一番では、「日本の一番では、「日本の一番では、「日本の一番では、「日本の一番では、「日本の一番では、

童心を籠めた贈物

満日婦人團の慰問

る際病兵級六十名の無職を旅響へに逸る心を排へて戦心病を鑑つて

去の聖戦の男士 殿堂

歌がなければ

歌り始めた。

スグ党会な手雷が出來たと云ふ時、

我だ、火傷だ、かで

O

三方面

刺らないさ云のた顔付だ。

日、大正職者 の察は能へん

●顧書受付十二月廿日まで ●入學者の者不都合の行為により解雇す大連市山縣通 一本店 一田村商會本店

電二二六四六番

に入城したのは三年前の今日、こ間が馬占山軍を急追してチチハル

ル十九日發國通』多門師

何故…一家一個

オゾを

大連三河町十





院

內 消新 化器病

若狹町二(西通上9口) 耶

谷高女△縣立福岡高女△州立 村に限り本塾の外左記にて 大記にて

一分死去仕候に付此段 別なく遂に去る十一月

具體化

阪神門第一の健康地

丁園ホテル

本質

段譜告住候
本組合長濱竹松殿豫而阪大病院に入院御本組合長濱竹松殿豫而阪大病院に入院御

篠原 割 神振編の方に大連を

雑誌師七割引動機器

御御御 贈楽名後 用にに 服征服 ルビー」 先づ第一に 界を被養を指して 開 毛皮賣 大連浪速町扇芳ビル下 | 十二月五日空| 十ツネ、男子オーバ皮外套、子供オー川田より| 十ツネ、ショール種々、婦人毛皮の大学、子供オーバーの大学、子供オーバーの大学、学供オーバーの大学、学研究の大学に 頭痛に 出 に貿易商舎 の新店設 電話四九一七番

特効

一番院 ホルモン研究所 株式會社 巻品部にて 阪戦 首不全 (詳特實尊) 劑療治弱衰經神 系經神のて總し有含を%二二烯性機有るた分成要重の芽養物植 ヒ・騆麦經神ナと盛盛を力精力體み替を用作原治的元根に患疾 後病・全不成形質骨・退麦力精・調虚體身・症忘健・・リテス

生殖器發

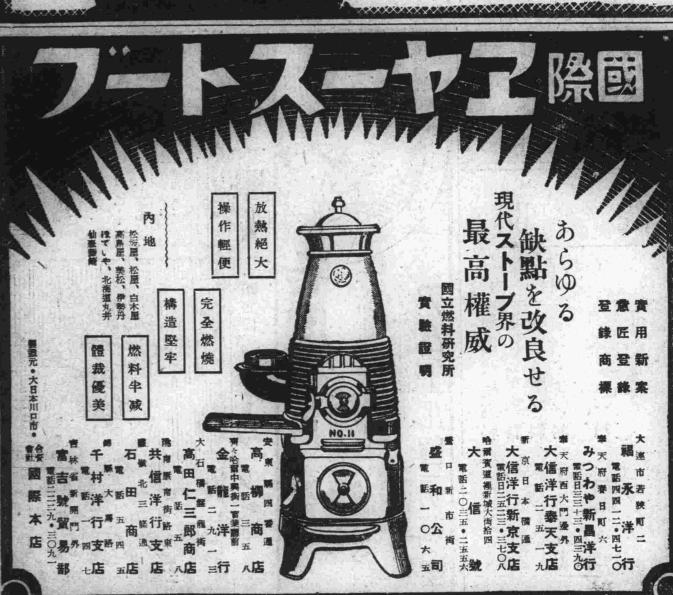
四坂及藤都の駅。到底の高温・

ソジソメコア

ブロクリマン シストメンジンシストメンジン

どうぞ特別の御愛顧偏に伏て御願ひ申

劑進催

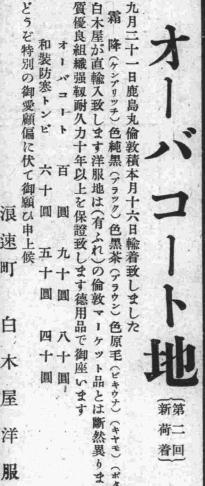








葉會社日本學術部より講量 ゼル青場西バーゼル化學工 文献は大阪市東區尾町三和



會をデふ 検術に関する件は左配へ側頭



優秀なる材質と性能 シュ製品の具備す

とを缺いでゐる。

て似て るるが、ボッ をれ等の模倣品は外 市場に存在する無数のよ排撃され

圓玉演

(92)

 (Λ)

悟道軒

こらせ 小配せず住所至急

毒素毒毒 同同同梅小 毒兒

性にきび

で、 大きな で、 こと で、 こと

梅霉治療

治

は

11

さ切り難しても是非さも二十

『東京十八日餐園通』来年度總
・ 東京十八日餐園通』来年度總
・ 東北に臨時達館に提出了べき災害

る豫定さなつてかり、災害豫章は

「東京十八日餐園通』来年度總

・ 東部さ、公

『東京十八日餐園通』来年度總

・ 東部さ、公

『東京十八日餐園通』来年度總

・ 東部さ、公

明年度豫算の本極り

上旬まで遷延せん

東京十八日養貞通 28活要求二億九千萬間に難し約五千萬 歌二億九千萬間に難し約五千萬 歌と解井離様は一般像繁の復活

一般東京の復活要求に興通ー復活要求に

公債財源な確保せんさす

は臨時議會前の決定は極難視されするもので見られ、財下の情勢で

政・民聯携に

促進、自重兩論

民政黨首腦部間に

八日發』菱川蘭東

あしている の関末さの貿易は の関末さの貿易は

において菱刈隆大將は軍に避し配と今夏旅柳に配って以来

を「ヘーン南南大将」

会前のこへ四、五日中 行ふべきかを考慮の結果、 要求方策、増稅及び公庫常養問題、松田軍称院長等出席、陸軍の後活験を開き、棒陸構以下棚川次官、

陸相より發言するに決した模様で等を十九日の閣議で機會を見て林

増税を可及的に實行す大蔵省が登表せる以上

りし選れ家家織成史上空前の記録 野後的決定を鑑した十二月二日と 駐後的決定を鑑した十二月二日と 昨年寮藤内閣が昭和九年總庫第2

を作る事になるから知れの情勢で

關東軍司令官更迭

数日中に發令

後任に南次郎大

易政策に関する

復活要求承認

前十時より陸相官城に豫算省。京十八日登國通一陸軍では本

困難で見られる、殊に大角海根に患力艦吹髪費等五、六千萬圓を飽くまで繋来すべく政治修修決手腕で見られてゐる決、は、至難で見られ、曖昧の希望絶り十九日午前里に復活要求抗鹹の餘地を出來得る腹り織め午後豫 算閣 議を 開 會する部大臣で職并職種の持續開始に先だつて黙認懷勢の緩和を歸るで見られてゐるが復活要求の態度 强硬なるため 圓 滿部大臣で職共職種の持續附始に先だつて默認懷勢の緩和を歸るで見られてゐるが復活要求の態度 强硬なるため 圓 滿に職して極睦な為す外、內田變相も十八日を喚田首根を訴問、伊會保において棒酸根を動見の鹹木を報告、十九日には大角海根を訪け、原東十八日餐園通過後藤内様は十八日午後郷京、剛田首相及び輸井廠棚と會見、軍都樂覧並に災去樂章な中心でする復活要求極聽。

3

離満死掛をなすべく來京した、枝の官、駐滿海軍司全部等に最後の

■本天電話

一某所着電によれば十

公債を増發、承認せよ

陸相ける閣議で發言か

第一本 鈴, 人行養 治代喜本橋 人帽編 盛武 村本 人剛印 地番一批前聞公東市連大 社報日洲滿計會式株所行養

內田洋行

改組問題立役者

欧細窓作成者であり、

後者は

方電地の置明なる地脈連続ある行法に繋でる土地酷相に関してい

な青春

(46)

三上於莵吉

二郎書

不注意意慢による事務の選延を選

るため左の要額に依り地奈の蒐

滿洲青同大

東本 日 東編ン光 京社先印



二人の人物を無い の脚光の中

明日の活 藤武世 は如何にも難論で消滅社能にイアであり、反黙に湘田中佐まで神かぬ無の配魂は軍人タ 間に無機筋を深く残んだ他く ◆・併職君に少年時代軍人

ったら出世壁である。それが 正度壁の立場に立つたのだか 題ださいはれてゐる時、並役 次し、來るべき被職は滿寒間 は滿寒間

出して時間を指した。秋の脚は、春地で時間を指した。秋の脚は、春地で時間を指した。秋の脚は、春ががつきないのに、も変なに、もう一瞬だけでも、湯神はのなった。端りの車の上では、また自動に渡って行くことか、オオめる

が、 で、 彼女は、 遠い山企業色に、 で、 彼女は、 うなづいた像、 同じ方へ か 深日の方へ即をやりになめて行く、 まが日の方へ即をやりになめて行く、 はが しかん かったが、 二人さも、

て興味を以つて取沙汰してゐ

車部の態度頗る强硬

ふ午前中解決困

小戦區の保安隊 十月末現在の

十名、下莊十名、下莊 六門を有し、 で一ケ大隊さなり

ける保安隊の隊長、數及び所在地

(劉佐周)一千二百八

(趙雷)一千九百四十

▲河北省保安隊第一總隊(楊王伐) 十名、順義楊各莊 十名、順義楊各莊

▲補充部隊(孫觀周)一千名玉田

遇に

三十分大連海外着鎌定 カめりか丸 十九日午前九

觀象臺長候補

凶作地小學生の綴り方▲

春なき農村の娘た

國富氏留任運動 ▲松岡三雄氏(満州國交通部人事 處長)十八日午後六時三十分着 處長)十八日午後六時三十分着 同上贈任 ◆飯沼知茂氏(陸軍航空本部員)

歴代の内閣に倣つ

所は總で斯様な抽象能應用を撒げのみに限らないが、我園の歴代政

「れた、さうし給へ。それでも君っておれているはにかみからに過ぎなかつた。 らない人でもあるのですか?」は、何か東京に急いで遇ばればな をは地震の色をみなぎらせてある 中が、映運の参笑の代りに、不思 であるこ、出迎へた室階の年増女 東京から奥様が、お着きであら

こ、数数の事に、職くやうに言って、数数の事に、、職くやうに言って、 さ、女中が、さつきの方を、エ な冒頭になって嘘いた。 義文が、これも第つ まだ眼しあげずにゐるのでござい れる緒つたやう

凶作地女教師の苦思なが子

つさ も

てもられ

通り過ぎたのを 一たび自殺を傷へられたな史の赤裸々な手記。これこ そ初めで大阪に語られた、ガに於ける日本人の生活の 形相。

日

(日曜火) さ 百 のさら、首脳部間に促進論さら た字如何には相密注意が肝要で で書きつけるこ葉想されてゐる、 東 を知何には相密注意が肝要で で書きつけるこ葉想されてゐる、 東 で書きつけるこ葉想されてゐる、 東 で書きつけるこ葉想されてゐる、 東 で書きつけるこ葉想されてゐる、 東

離滿挨拶

ト職邦智 勝人民を員部機関語ウベルビン特電十八日襲ニッウエ

記官のシソン氏さ同誌編輯責任

ーウリヤ最近號一三の間にソウエー

ト聯邦の外國賞

た、 師ち酸肝區域における 左邦を の地酸種に関しく回次の如くを告じ の

地券整理佈告

蘇聯の貿易政策

米國當業者との問答

政府の弱味に乗じ

表に迷友會の無

米海軍機の威容



床次氏の意圖實現難 本機要一振な中心とする所 大変が上層部の形数を動かし 変にを行する意識を完整して 大変が一層部の形数を動かし 変に変し 変に変し 変に変し 変にを ができた。 できた。 できたた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できたた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できたた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できたた。 できたた。

の前進

常官僚の 事端を起す が出して

球友会闘像が如何に動向するかは 地、かかる情勢下に全後の政府等 に全後の政府等

首相の熟练し様定のコースを連 るために結局床次氏の意圖も剛田 際の碳離が「十大」であらうと「

□の時の風の吹き方に固るのであられるも自くなるも自くなるも自くなるも

いい、この人にざこか離かなさこ

をからは、動きの経度から、経動の臓器には落されたやうな、全球の臓器には落されたやうな、全球のがなから活力をあるという。

旋 歓呼に送られて船出

で便乗機との離園へ難々しい凱旋 十八日午後三時河用艦ぶらどる丸。 十八日午後三時河用艦ぶらどる丸。 が展開された

義金を贈る 巡捕が率先

H

ホンミー萬圓

席上で寄附

奉天の防空懇談會

・マートとり関係 ・マートとの関係 ・マートとのではの中三十萬国は会域と ・アラートでは、一時より関係 ・マートのではの中三十萬国は会域と ・一次のではの中三十萬国は会域と ・一次のではの中三十萬国は会域と ・一次のではの中三十萬国は会域と ・一次のではの中三十萬国は会域と と書は一同より数無楽様金を撃撃 新見繁容器では領事館繁察さ合同 を見て、東北宗常地へ放ひの手は の加はるに伴れて経々其の御城は を喰つて緊急を繋ぐさ云ふさなが を喰つて緊急を繋ぐさ云ふさなが を喰つて緊急を繋ぐさ云ふさなが

中でも八十餘名の巡捕が率先し中でも八十餘名の巡捕が率先し 良少年の弟 焼はさ

り妹の真子

取縄中である

古では今な終了を贈したので、本 して居るが、機識は第三年戦を以

信頼を博する

四氏より一連圓の寄附があつた

脚き及いから出て来い」と較のか したので来速したものと地り、水 したので来速したものと地り、水 上郷では同人等を連行し観査取調 でたが、第の確唯が小遺にも動し

000三井

御伽宮馬奥錦高姜干李親の (CKK) (CKK) (CKK) (CKK)

直に八幡川新井啓院にいつざ込み。下と書職して居るのを和人が費見下し書職して居るのを和人が費見 地鬼山株式店方女中職太生れ然田日午前二時ごろ市内宇治町十三番

(1) 画豆 放掘る頭装柄死に鞭むては深厚なる。同位のほど、 対断では道法・同十九日午後椒瀬田豊二十日煮射器両町 が断っては道法・同十九日午後椒瀬田豊二十日煮射器両町 が断っては深厚なる。同位のほど

インターセプトしてトライ、 カボの工大工B線のパスな関 五ボの工大工B線のパスな関

事王座に就く

八日午前十一時既沙沙山醫你安一

新田君姉弟

匪襲を受く

國道局員ら

凶作地へ お小遺ひを

工大豫科に零敗を喫せしめ

愈々全局專大會へ

や、不安を感ずるさいもに一

百二

大俣3

もに飛び込

大連流線器南端電氣ラグビー脱は 十八日午後寄時十五分より大連連 1(線像)三氏衛門、海鷹米戦で 日(線像)三氏衛門、海鷹米戦で 立 飯種寺龍川草岡岡草三田藤大柳 滿鐘60 3 満電

大連 退場優勝す 全滿柔道有段者試合

明分は一點 完全に改良した真に理想的代 急御申込下さらの 從來の「スト 工术礦山水道用 す、在庫般らもありません至 る方に特價を以て提供致しま 景と宜傳に迷はれ不良「スト グストーブ」であります。背 ープ」を買ふて困つて居られ 品質優良、價格低廉 松田清商店支店 經濟第 ーブ」の缺點を ーブーは「テン

御會計制定 御飲食物均一 演圖以下 話二二一人八 なれ ぎな

美丸美くい代代

| 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000

あるにも揃らず、一ケ月百回な突しては一ケ月六十回と定められて

でな行った結果、同衆の奥座敷押 行を否定し續けてぬたが、家宅捜 が、常見の取測に對し硝酸に犯 が、家宅捜 敷脈(價格二百餘側)が隠避され 伊町三番地浦 線社員 池田銀巌氏 消費組合で萬引

呼び物質探しは十八日午後一を

しば十八日午後一時よ

奉天の福運者

かまぼこ 製造場よりお臺所へ 一本でも配達致でませ

であるここが判明した

小売額·信濃平市海 電3722 製造元·着 検 甲 電29062

Joy of the Taste

は いり手代田公園に多数の市民が震災し ラクダの毛布、鶏魚機、米等七百 の電品に多数の市民が震災し

姉を誘きよせ

州で賣り飛ばる

年歯もゆかぬ實弟の奸策

危くばれて救はる

は取脚での係官

満鐵軍全勝す

秋季蹴球リ

グ戦

と電話を手にし悪い肌に で変遷者は左の如く次 で変遷者は左の如く次 である。

ク商

東京マーク・新州市急波でのほどの場合を通りである。

聚告部 **電**四四九一

日より第十六河定時株主 カフェー

偏へに皆様の御後援の賜と深く感謝致す蔭を以て三周年を迎ふるに至りました段陰氣で時代遅れの狭いホールながらも御

同年を連ふるにあたり財恩の爲め

陸窓業株式會社

神招待 (粗秀差上度) 三日間 種帯を上度 本日より

の二周年記

各種あしらい物も致します 榮屋縫紋店 奉天宇治町十二番地

縫かけつぎ

茂都丁 **本各地名**產 大山道 荷 珍 0 五四四五 店 数

世界各國酒類: 食料品

平型三分計 1 円 30 鏡標状・分計 1 円 30 鏡標状・分計 1 円 50 鏡東京 日本橋本町・發東元・浅井舎名会社 膏

解師の野城障碍時候を対し十八日大連清楽財威部野漁院整章総會財 た、アメリカ側はパッテリーはゴ 九四四點對八〇五點で

ばらさ

いくら加減しても昇る

春日小學校の指針

本壘打

午前十時より大江町浦郷

家庭で銀日使用してゐる水道のメ『奉天電話』奉天附願地二萬戸の

変で際始、二十一點四で米軍大勝す 十七分から機関公園機器に於け 十七分から機関公園機器で日本先 十七分から機関公園機器で日本先

友の會講習會

虚祭に

に罪あ

毛皮に驕る滿鐵社員のマダ

体温計

御進物用…風流龍入

大連滿鐵勝

またーツふえた 大連みや 物み亦と

御上品にして御客席用に一絶好 折入各種



名作「母の手」觀賞會

名作「母の手」觀賞會

て世界を歩くこさ三十餘年、それといふ名で世界的に知られてしまいい。オーガスト・3でであるハリー・オーガスト・3でであるハリー・オーガスト・3でであるハリー・オーガスト・3でであるハリー・オーガスト・3でであるハリー・オーガスト・3でである。

新興の今監督

相當後に博を撒くものご歌想は異性でも

讀者優待割引券

讀、優待割引券

後援 滿洲日報社

後援 滿洲日報社

そこへ召された安部資成は、廿一

後のなけ、動つおだった。

でトリック映影の歌美峰な成功、オペレフを働さして沿像峰な怪の動物が伸えてなくなり、歌歌が聞こっになる、PCLの趣様怪

長二郎現代劇

私の兄さん』

そは」と供職

界一週の「ダンテ大覧機能」一二十日より常静度にて開後する

リーに生れた一座であるだけに記

をつれて、すぐ、 をつれて、すぐ、

すぐに、両凡版へさ行

かな後に

山野運動などが、庭や、侍部

では、ら、これは、山吹めの結構

さう味いた事だつた。

「新大統計の順におはすか」

かつたっ

0

精盛の解である。

生きた人間のやうではない。大神電の側い

常のこほり布衣、えるっ大納



「あつ、それがしに、何のお智の」 き、腕なれぢ上げるさ、

しないの無後 では、本版な者な身分のひくい。 を使さらていけて行つた。 文、庭丸の新大将館の領所へも で、は、本版な者な身分のひくい。 者が、準確なもって、使に行った。 大神記は、何食はの味をして, 待つてゐたのである。そこへ、概

長が、遊の前後を取り無いてあるの際に近くもあつたし、いつのま 遊に、さけんだ。 もうそこは、五條の平余

(即刻、お出てなどか)

大関の首や、胴なざた、織つも見い小路には、桜明がいぶつてある。 暗っ 遊に捨てられてある武器や、 て、大納言は、獲明した。 「地獄車だ」

りあさ、髪を揚げながら、覚め まゝ、西八塚の邸の中門の概まで ぐら!~さ引つ振りこんだ。 「繩をかけまするがつ」 武者の手が、大納言な地に川る

り樓上數間を開放しましたから賽具

文け御持拳御利用下さい及び遠方の方の便をはか

(52)

治作

打ち、概なつかみ、又、素の後など、異は、素にたかつて、やな

地左記御後援の方々の御懇望により富分の間引

き治療に從事致します

昔し花柳病に罹り現在惱み

2

ある方は子孫

の爲め此際一度本灸のどく

ぬきをお勧め致し

よりの都合により本月限り引

其効果を認められ

ついある折

大衲前は、おのいいて、郷祭らの桝からつて、郷を動れわげた。 「それつ、お週へ申せつ」

當地に治療所開設以來各

位

0

が柄内地後接着方面の御引立に依り漸く

揚げる豫定の處當

ます

推

ダンテ魔術一

-八日大連上陸

二十日より六日間公演

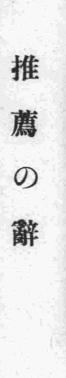
暢な日上さば常に観客をマジの斬新な魔術と豪華な舞臺さ

イ武三

田

度御試しの程御薦めいたします 思ふに外ならいのであります、難病に の思を致しましたので此治療を世の多 の難病に苦しめられて居りましたのを 暫らく當地にて治療に從事下さる事と 高橋先生今回內地御引上の御豫定の處 先生の神技にて漸く蘇生 なりました、 の方にお薦めしやうと 御苦しみの方は是非一

私等は種々



を下名等の熟望に依り今



治療日時 日本弘法灸研究會々長神導權大教正三世家傳 所 毎日午前九時より 大連市磐城町五九 高 於 奉天每日新聞社樓上 午後六時まで受付 謹

依然連日超滿員

日佛特作の三大映畵

ファンより絶讃を博



大連で始めての があました。 今シーズンの人気

式

吸癒

へあれば!



田小兒科醫院

電話六五六 的膜及婦人內科



X線完備

はらわた見たいに際れたで演奏を ところがビリン漸は胃腸を腹ら を消化器内壁が下皮はので連

細胞は本側で充分な繁養を補給さ

んの僅か構るだけで

が、もどりしてまぬります。 ですから、常置政策符

愛用して居ますがその為か、

近頃頭の調子はムラがなく快調でまこと **對局の途中疲れて來さうな場合にはすぐ**

ふまでもなく盤面に向ふ前、

それからの私は文字通りの『はれやか』信者になりきつて朝夕はい

に有難いと思つて居ます。

州

明らかになるではありませんか。

幸長

誤れる頭痛薬の慘害

在

どの概喜を味ひました。

將棋界の大家 大崎熊雄先生は

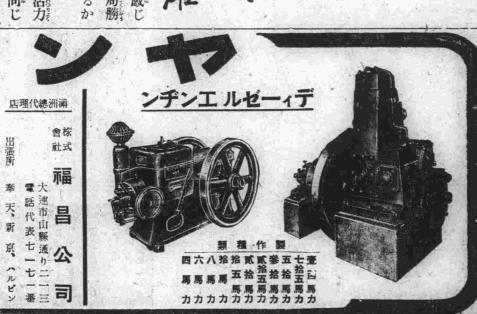
拳闘試合からの示唆 頭腦の攝生に就て 斯ら申されます

るのは器用なテクニックよりも結局勝 筝聞試合を見て何時もしみん 感じ

理屈で、小手先の器用不器用の如きは 敗分岐の重點は體力の耐久力があるか の永續性如何で勝敗が決するのと同じ どうかにあるといふことです。 之を私共棋士にして見れば頭腦活力

中でしたが、之が忽ち溯の引くように緩らいたのは勿論、頭金體が頻はじめて『はれやか』を呑んだのは折柄の寝不足で激しい頭痛の最 化學研究所で發明された『はれやか』を知るに及んで躍り上りたいほるに適するといはれる樂は見逃さずに試みて來ましたが、今度日獨樂 大局上決定的な死命を制するものではないと思ひます。 此の信念から私は頭腦の疲勞を防ぎいやし くも精神を明快爽絶にす 店理代總洲滿

大阪



會社山岡發動機工作所 皮膚病「雪 キカミハ協の母に 装大用徳色ムーリク

この香り 實に天下無比 まして微細な粉のL ががが

島等

家庭。常備葉、糖衣

英數國漢地

П

馬馬馬馬馬馬

済生医院 電話七八点七 院長鳴尾直人 電せせ 돗

病

長院

医学博士

汊尿器科 皮膚施毒 レンドン科

専門

威 麼 泡



連用すると胃腸か糜れ

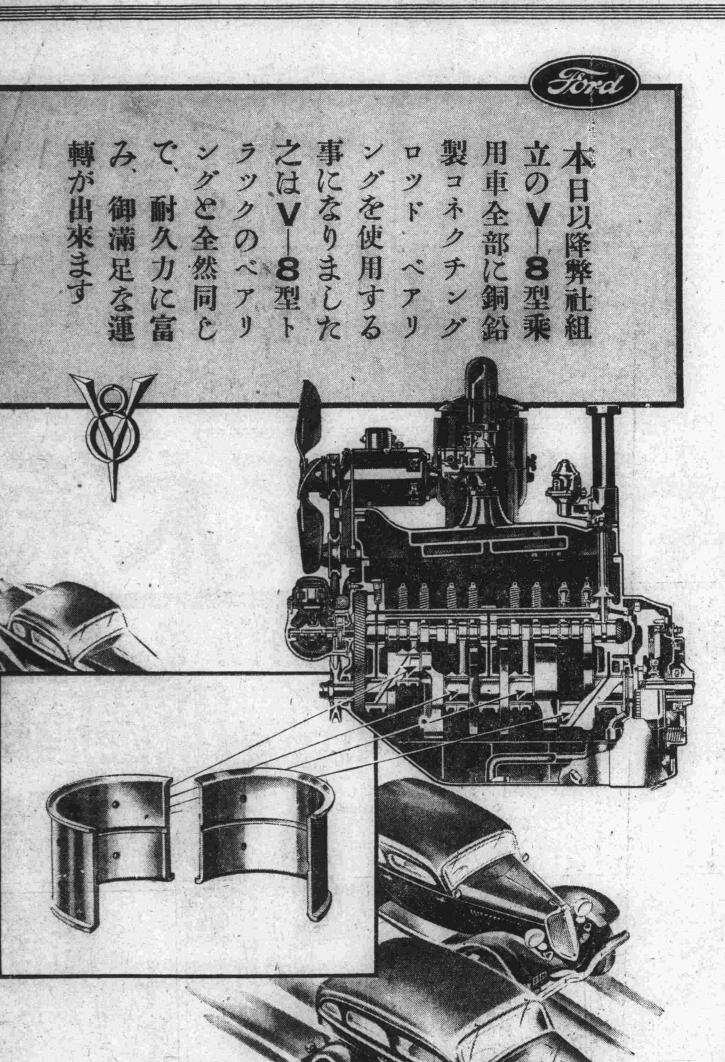
いふ転をご経じですか。ビリン系とは一大部分アスピリン類の出産品だとと、大部分アスピリン類の出産品だとと、大部分アスピリン類の出産品だとは、金属のでは、一般のでは、一般のでは、一般のですが、、大部分アスピリン類の出産品だとは、一般のでは、大部分アスピリン類の出産品が、一般のですが、といいる。

頭腦まで惡くする危險

上日 さんは日頃、貨幣産業 れが残して融くないのです。 | 作あります。 | のするとき、潮の痛み | 解心な恐ろしいものが震脈帯な 研究所で説明された「はれやか」 がふさいでボンヤリした どいふ立派やかな名韻で、まるで は那種ピリン剤と全く薬債を集に | であります。 | 作ありませんが、今度日質器化學に 胃腸を强くする

新頭痛疲勞恢復劑 N D 斯 瓦 工事燈界の大王 五一 千千 燭 燭 光光 各種瓦斯ランプ 近藤瓦斯器製造 九〇天八六支 三二





田首相は自重要望

意

実験成の解願は今や最後の土曜世 ドの映製では第二次閣議でも最終 が決定は困難なるべく、斯くて が、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、「一本のでは、「一本の工」では、「一本の、「一本の工」では、

天機を奉伺

側面工

上相の作の

後藤內相恐懼

衛の復活要求巨銀に上りその職容

に追び込まれつき

郷職等と戦闘工作を続みてなり、
本すのて、離井離相は適當な時期
を
はなり、

世任は龍江省

121 10

政治的

折衝纏まらず

軍部側の復活要求態度强硬

皇帝に

勤目

興首相等よ

金

松島元大使

連へ向ったが、出数に先立ち語る今度の來滿は本當の私用で滿洲今度の來滿は本當の私用で滿洲今時の表面

観念の燃焼する絵

り自双の際に出

本人の特性である。

重大失態の惹起した場合、責任

|なて、東京七名松島元駐伊大|の治織もこれを契機に一層線5ん||気下八日要国通||北浦観察を||政治は制度よりも人だ、滿洲圏

政治は制度より

省長

省長(特任)

報

新省長の

育の各職長の一

安

三江省

(留任) 1 松書品

孟.

度籌備委員會に於て人選中の所十七日國務の候補については豫て設けられたる地方制測國地方行政機構の改革に伴ふ十省の省長洲國地方行政機構の改革に伴ふ十省の省長

院會議に於て左の加度籌備委員會に於て

間黑三安錦龍 高河江東州省 省省長長長長長長長

鐘金王徐孫

庚升毓世棟卿昌

鐘黑河省

名兹紹其

各省廳長

顏觸

熱河省

英、中平亮、岩井忠一、野村太海軍少尉三主忠義、會社員東舜海軍少尉三主忠義、會社員東舜北兵大尉、福田工兵大尉、小川郡兵大尉、福田工兵大尉、北田

客機で内地へ 米行士)十九

連入港像定はるびん丸の宝なる船

はるびん丸船客

民政廳長

に内定のもの

週健

間康

體鐵

(刊日)

合省總務

聽長

金三江省

一年ハルセン電業局機構に

安東

社報日洲滿 會線 所行者 O六達大替振·號五三一兩書為

國新制 度

奉天

久米成

龍江

新省長

共に決定

省省長額觸決定 寰氏 日國務院會議 卿氏

紹

昌氏

玆

夢

東氏



















機の大連氏 (三江省) 機の大連氏 (三江省) 機の大連氏 (三江省) 大正六年東大法科卒業、昭和五 大正六年東大法科卒業、昭和五 年大連女子商業學校長、大同二年七月朝鮮總督府事務官、同六 年七月朝鮮總督府事務官、同六 年七月朝鮮總督府事務官、同六 年七月朝鮮總督府事務官、同六 年七月朝鮮總督府事務官、同六 年七月朝鮮總督府事務官、同六 年七月朝鮮總督府事務官、同六 年七月朝鮮總督府事務官、同六

五 て特別區の各機働が兼任すること なるので、紫素臓長の外は特別 の各機能が兼任すること が、原則さし







三浦碌郎























章次氏(後江省) 籌備委員會 濱江省設置の



意を表すべき

市内六銭地方十四銭和書一を無代派附する無非美装株人派附する。

人を得たことを感質したい。

0

| 本本学 | 本本

司上 司上

藤和職例 第三章 天英暦師 花村口本村 「高澤印武 (権事象山 ***花卉· **** 簡 花蘭 •••• 野泡純元 田上田平 大秀郎畝

收入 大型 基 よ現書

別に描法解説を附す一葉学考圖一葉づつ四人十二葉

(機関にして精彩に富む魅力ある新日本書

實物各書店にあり

第二卷世化

凡ゆる

◆別 類 一大村武山 最高の顔陶 橋 子 奧西川堂 村山崎本 土黎小印 牛罐虎象 內容見本進呈 舞昭和編人。中村大 寒鄉水 清方 海田岩冬 園園 景。小矢澤 竹姓林 桂子 香月庵 ** **人物® 山水田 山水

には清朝が何であつたかはピンーのからであるが、アリヤート族

誤れる邦人の

寺田中佐の經驗談

同條約は一九三一所は南瀬事務局の豫葉のみを議會一其のま、流用するさいふ理由によ 「山」唯一、する方案に基くものントン條約の廢。在滿機構改革繁施の手観さして欲、算は從来の關東鵬特別會計像算な これは饕餮の論議なりに海車機備會 《東京特電十九日發》 「正提出し現地における新機構の様」可談會に不提出に決定してゐる、個れかあるさま

でこれは議会の論議なこと及びこの他の吹に無關係なること及びこの他の吹いまする方案に基くもの

日短縮計畫

滿蘇兩國から直通列車運轉

蘇聯から近く提案

閻氏近〜北平へ

蔣介石氏と妥協成立

『安東電話』今次の顕微率吹正に 「安東本製公会では山元健探討畫の 安東木製公会では山元健探討畫の

增產計畫

南滿事務局豫算案の

一提出は審議権無視

議會、院議を以て阻止か

會議決裂するも

建艦競爭起らず

多数の出述へ神に来劣したが安東のため十八日午後五時十分關係者松三氏は秩経闘派機闘視察と挨拶

米國外交協會長喝破

我主張萬一容れられぬ場合は

無期休會を提唱せん

税率低下するも 關稅收入額激增 源田稅務司長語る

さしても日米間に争ふべき間とない、多逢的の國際會議開催終故、多逢的の國際會議開となして居 及ばない位の惨狀で

特米の数はるト

一般會議

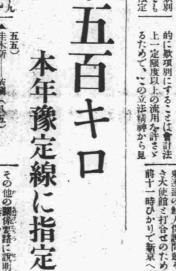
外務當局見解

り一千萬元の融資を各人

のご各方面より期待されて居る の聴は窮乏せる農村も相當書ふし 能附けたなす筈で明年度より候附 安東材の







窮乏農民に 低資融通

東京、引寄値

全日本に親和

of the Taste

安に引けた。
安に引けた
安に引けた
安に引けた

る例を聞くこさは粉水味気の影響など、からないであるさら、からないであるさら、からないであるさら、からないであるさんがない。

內地株引安

栄養ごうた。大連彌生高女今西先生御指導發

大月限 四〇五 五〇 古月限 三九二 二〇 同 三九一 三〇 三九一 三〇 パそロッド高級インキ

痛頭つねぜか のしぶしふ 〈効く夏にみ痛 吐食物質本日 連大 元歳多

兩代表に打電

新京郷軍より

ルカにおいてこの地 上ート區さなし江西

るないのを幸ひに一大地産計畫をの職係で来だ半數しか山に建つて の開係で来だ中数しか山になってはならのさころ今年は治安や警備に関係人夫は入山してゐなけれ

■ペルビン十九日養國通 前駐浦 海軍部司令官小林中將は在哈日滿 本特勢機關長、○歐觀候其他日滿 木特勢機關長、○歐觀候其他日滿 大時勢機關長、○歐觀候其他日滿

痛新剤

金四十銭

鈔 票 軟 弱

大豆(株物三七五〇三六七〇 大豆(株物三七五〇三六七〇 大豆(株物三六七〇三六七〇 大豆(株物三六七〇三六七〇

THE THE PROPERTY OF THE PERSON 丸善インキ

界各國酒類 食料品 店

本各地名産 荷

これは一歩進んだごら焼です。 これは一歩進んだごら焼です。 衆養價値の高い

寒安廣(二

『春天電話』 満洲國常局では駒子 農民救濟策について種々研究して 島民救濟策について種々研究して として低資融通ななすべく管下 策さして低資融通ななすべく管下

全条(單位十級) 一節一一節一一節 一一月 五次 五次 行 四月 五百 五百 特 產 四月 五百 五百

共產軍政府

各地で嚴肅に執行

総社監偵樂部において職会との他多數多列の上

正走しつ、ある、何分二百三」を際當然附嚴地劃込みが像想され「窓の難が高からんごして居し許せる觀覚の住宅や其他に「際ごて又滿洲部には好趣の住宅な「獲得は益く經霊服態に存む」であったのたが背公署認「安東住宅界では其の戦容處配が無「ン人」と輝きを呈しつ、あ寒」安東省公署の開廳は後旬「四十名の大世帯だけに餘裕のない」家主連の眼はフェくそッ!東国安東省公署の開廳は後旬「四十名の大世帯だけに餘裕のない」家主連の眼はフェくそッ!

朝鮮側に東邊道に

安東中心の送電網

電氣統制の結果强化

によつて従来の満洲街の高料金も 展が期待されて居る は野信されて居る、斯る一方統制 車ながけらるゝものことが徐されて居る、第る一方統制 車ながけらるゝものことがは、一般に沿つて送電網の側にいるが、

であるが十二月

安 連山關同 興劇城同 東同

果る老岩滿ー

の糧をもとめて

押寄せる省公署員に

壽備員の住宅獲得奔走に

冢主連の眼輝き出す

戸外デーの賑ひ

(上)奉天の戸外デー(下)旅順の戸外デー植物採取

一八日營口戸外デ

吹き捲り戸外デーでして一時に小髪ぞ々庭に集まる児童六百度と意味度下、加へて北」は相應しい天然であつた、午前十



十字の診療所

性は急速に進展し、在溪日浦信査が實施されるに及んでその實 が起り、先般満洲國側の本格的調。太子河に人道橋を架設すべき問題

多市民有志会(「将田地方事務所長」 等屋地方委員護長、石川駅参事官 で展出方委員護長、石川駅参事官 の結果低態館を結成して一大市民な意見を変換し、多大の収穫を

(編州)多数社員の要望により設

間島、豆滿東部線の 濟團 雄基羅津 作商工會動

は普通三個、特等五個、特等で一室専有は部屋料さして二個を増し七個さ云ふ風になってぬるなは、現在電腦等は部屋一名、電護なは、現在電腦等は部屋一名、電護のでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、

人道橋架設

の立退問題

千七百三十餘人

樂唐趙古奔同聚石 家各林 城 門 亭莊莊西城內州秦

の本部移轉

十月末現在の數字

六日北安鎮より巫齊信氏(洮南銀路局總務

號注射二比肩シ、

名であるがこの診療所設置は戀療の名であるがこの診療所設置は戀療の不完備な速画地方に於て非常な経過を指してゐる(寫真は錦原 動を起さんさしてゐる、い 太子河に (産陽) 速階級東門外に建設中の は東京の赤雅森山艇の講館で去る は東京の赤雅森山艇の講館で去る に東京の赤雅森山艇の講館で去る に東京の赤雅森山艇の講館で去る に東京の赤雅森山艇の講館で去る に東京の赤雅森山艇の講館で去る に東京の赤雅森山地の講館で去る に東京の赤雅森山地の講館で去る に東京の赤雅森山地の講館で去る 洋灰公司の工事 近來著しく進捗 明春五月試運轉開始

齊北兩

錦州に新設さる

八日開所式を撃

電なれてて正な急いて居るが地盤が を表行で工を急いて居るが地盤が である。 が展示、満人慰安等、浴室 が展示、満人慰安等、浴室 が展示、満人慰安等、浴室 が表示した。 であるが地盤が であるが地盤が であるが地盤が であるが地盤が であるが地盤が であるが地盤が 内で建築販売を終り五月早々武運転を の総立に着手の様子で、く券カ中で半り直に繁音が 一角で建築販売で、く券カ中で十七日高田館 一角で建築販売低、・中村電燈変配人、長谷 一角で建築販売低、・中村電燈変配人、長谷 一角で建築販売低、・市本月中に終り直に繁音 一角で建築販売低、・市本月中に終り直に繁音 一角で建築販売低、・市本月中に終り直に繁音 一角で建築販売低、・市本経り五月早々、大阪 一角では、新本技師等の表 一角では、一角の表 一角の表 一角のる 一角の。 一角の。

一般える勇士さしてチチハルに初見 また。 な新葉甲であるが、竣工を待ち一に を新葉甲であるが、竣工を待ち一に を新葉甲であるが、竣工を待ち一に なが、単のであるが、変工を待ち一に なが、単のであるが、変工を待ち一に なが、単のであるが、変工を待ち一に 江岸移住民

創製ニ係リ其効果

服六〇六號 ◎頭痛□ノーシン● 本劑/主成分タル國産オスヴル サン (パラオキシメタアセチ

流中派 造警官 「護陽」 高、元木爾巡查、柳巡查問、高巡 禁官早櫻井、川上兩巡查、金巡查 禁官早櫻井、川上兩巡查、金巡查 禁官早櫻井、川上兩巡查、金巡查

射撃會に 營口優勝

營口の義金

でぬたさころい

生れたばかりの赤らやん、敷目前奏かまたま

瓦房店の

れた、参加團體は瓦房店、大石橋において開催された、参加團體は瓦房店、大石橋を部外緊急によいて開催された。

一少女の義金

八日の日曜本支社を訪問してク

ソ聯商品の將來性

慣の結晶義指金は一千百五十七回 より適當の方法に依り送金するこれ十七銭に達したので地方事務所

本に、起かに肌に並く東北凶怪地 本に、起かに肌に並く東北凶怪地 を発電の上に同憾の思ひを定せて の児童の上に同憾の思ひを定せて のふからけふにかけ私達二人でこ いごうか東北の凶災地に送つてたけの金の寄附を受けましたか

を逮捕し、あはや死刑さいふさこ。 を逮捕し、あはや死刑さいふさこ。 を逮捕し、あはや死刑さいふさこ。 ろた日本憲兵 ハルピン

から人心の刷新がはかごらないんなんて意時代の名称を今以て使ふ

方法並びに役員等を決定した運動者総出 嗣ぎの男の子のないのを氣にや子さいふ四十九歳になる男は、 当外純化街に住む陳禿

金種の検索し、昨今は殺人、強盗 さして七百と等の惨憺が松寒に進なく、加之に 過ぎない

遼陽軍犬支部

電震場。 電震場。 東關係で延期さなつて居たが十九 東關係を延期さなつて居たが十九 を動脈、者態態會で配々二十五日開 で延期さなつて居たが十九 を記されて、常日は支部 では東京ででは、一十五日開 では、一十五日開 では、一十五日開 發會式舉行

・ 本本人 ○円七五 (初城今用、後前用)
・ 十本人 ○四〇〇 (幾 性 層 ち)
・ 十本人 三四〇〇 (幾 性 層 ち)
・ 減費元、東京日本編書。

其の卓越せる

名聲愈々高しく 象筋にウラルゴール 先づウラルゴールの 短管 二本入金 二 園を



見の睡眠に就いてのみお話もよい。

はれます。これが観大時であ

○1 1 哺乳の量の不足 の不臓症の原因には の不成症の原因には

なぜ眠らない

13

母親の不眠症は小見にも

影響

树院小兒科修長

彦氏(談)

一般の原因になりますから適當に 関係なるさ、反つてこれが不暇

せう。戦いに必要な聴聴さいつ てもその年齢、生後何ケ月等に よつて非際に違ふので一様にい へませんが、大雅十五、六時間 へませんが、大雅十五、六時間 へませんが、大雅十五、六時間 へませんが、大雅十五、六時間 へませんが、大雅十五、六時間 へませんが、大雅十五、六時間 六つの子供は六時に襲ろ、八つの子 の子供は七時に襲ろ、八つの子

親い身神経覚で不暖顔である場 ちれないさ 膝へる 母親には、世 られないさ 膝へる 母親には、世

治療はこれらの原因を除去する

0

一乳見や いっぱん

(8)神經性素質の爲め

行かことです。また物味のくせ をつけるのが大へん思く、必ず です。 赤ん切が眼を覚ますで直 です。 赤ん切が眼を覚ますで直

不暇性、過蛇性が大人のみでな

健康の近道を語る

マー・いよいよ 寒い寒い満 温室兼用の出窓さしてその住居の カつたなら、私塞の器風歌な冬ご です。

ん。せいぜい足まかにひやかし

ものが残ざありませんから一番買いて通り相場といふやうな

関は他の敵

なきめておいてグルッさー

| 陳品か見切つたりするここもあり

冬籠りの窓邊に

線の鉢を樂しむ

普通のガラス窓を改造して

るこの時報を装に入れ一種に新でるこの時報を設に入れ一種に新で

新い大概な器にもりその上から熱 が大概な器にもりその上から熱

少々まぜ合せたものなかけて供す

能楽、異幅の環警に関する技術を た一つの共同的作製の下に花卉、 のでありまして、家族な基調さし

家族を基調

用致しまして家庭生活の職利な

後天的な素質な多分にあるので

に貢献を致す

神經質な母親は、赤ん

数感して、

総永庭に於ての園地深作を云ふ家庭園歌さは言ふまでもなく、

家庭園藝の養達と・・

得るのみが家庭関盤の本質目的で

調理法風呂吹大機=大機

光漆を出す、各々のもの、分量はいき、縁にうつし火にかけて煉り

女子の園藝教育

花がつな 實費

タ 三十二総 前九十三後 前九十三後

進する氏の態度に尊敬を持つ

路が開を纏んでゐる

終る場合が多い。この老大家

▼…只いづれが記か、從か その力が均等した場合、排角 その力が均等した場合、排角

持が充分判る。

次第である。

を洗び水気を切り煎つて、

温室乗用の出窓に

ごでなくさも、幡監殿ひ切つて在

一家の主婦が毎日家を

お買物上手 さいふのも

て起まめに歩いてゐる

ひませうか、婦人は傷てさういふ

買って嫁るさい

ふのは鑑賞さらい

メン 調 ジャター

ピピタミンAB D

とか町へ出ないやうな方には 強っる

標明したさか、蔵ざらへださか、マーケットさか、諸歌店館もいよいよ治線づいて来るこさでせら。で買物をするにはどういふ心構へが大切か?大連市丸山影製器とするにはどういふ心構へが大切か?大連市丸山影製器とてお買物と手の秘訣を……

ひなご時々する分よい掘出し物が でなご時々する分といいが手に入ります 高ま検索でよい品が手に入ります

特價大賣出なごご誇大

やうにそいて光線な出来るだけさ

斷

診斷

たり肥料を施したり害蟲を騙除して飲を移輸したり、如露で灌水して飲を移輸したり、如露で灌水し

Delea!

住所

住所

位にさざめて、

残りた換氣用にす

の町子

せいバ

~足まめにひやかせ

損して賣らぬ特價大賣出し

掘出物に蔵ざらへ

手

ターの急遽な火氣で乾燥を防ぐ為る方がよいで思ひます。 ラデエー

築

歴史と記者と記さ **をエーと家族の事に依つて、家庭の和平と家族の和学と説になって、家庭の和学と家族の

の中に成る一種の愉快さを感じれて一家族戦つて顕鉱に従事し動勢

美しさを

害ひはしないか

清新な 爽快な

バニシング クリームで

お肌を包んで下さい

お肌がアレはしないか

寒さが貴女の

いありませんか。

事もいつしか高れ果て、たゞ自

連鎖衛京権・電コニニスの規模フェン専門

の野賞棚に使っても離らいと思ひ ると熱にも耐へ、しかもシットリます。この方法は窓を部を作りか と室内の銀分をやはらげます(島へるよりは、二分の一か三分の一 崎一三氏案)

的です。

簡易榮養献立





那須野の曙色 結城素明

る田

日滿聯合美術展を觀

知らすの間に健康が着るもく着進れることで過度の運動を清浄な空氣の中に講取することが出来、知らず中に講取することが出来、知らず

障大な効果をかち得る事が出來き てるのであります。 を緩和し触糖して快活な無分に の健康を願す外に平常刺戦の多い の健康を願す外に平常刺戦の多い の健康を願す外に平常刺戦の多い の健康を願す外に平常刺戦の多い

追善俳句會

新刊紹外

庭を置き大地を基礎さらた共同 から得られる嵐の生

に代理信令

かれがら、やがては

明日は又 コールドは 一層寒いでせら 發揮します 寒い時、アレの ます~本領を ひどい時 クリームです 美額術に使ふ アイデアル コールドは 常に活潑にして下さい アイデアル コールドで アイデアル バニシング お肌の働きを 新鮮な脂肪性 アイデアルコ









印刷製鑵請負 至 報 樂 鑵

東洋製罐工場





外科般 光線科科 院

(52)

困難な問題は

程に引下げたのも監然な政策であ のは監然なここで裁権用権物を無 のは監然なここで裁権用権物を無

輸入、州產綿糸關係

滿洲棉花買付け一頓挫か

日滿貿易公司

以上の増加を示し、更に内地向け 同け百十六萬枚さ昨年に比し二倍 の大萬枚さ昨年に比し二倍

大阪期米 前場所 前場引 河の岩

大阪棉花

○一三五○△同一等五三〇一三五○△同権即二九○△同権即二九○△権相特四四○○同一等五三〇○同一等五三〇一三三○△同一等五三〇一三五○△同一等五三〇一三五○△同一等五三〇一三五○△同二等日三章

米大田 高数銀塊 200 日本 100 日

ばすぐ出來る。

直接影響はない

小規模加工業擡頭

消費組合の

たて国施な問題さなるは輸入総条 で関付け得る状態である リ、満洲痛症を使用する場合に於 で関付け得る状態であり、実質 に於ては満洲痛症を使用する場合に於 の十一個乃至十四五個方高値で は大概に於て著刊の に於ては満洲棉花やあり、探質し使用原 幅引下げた見、起毛でさるものは を設定したが明上げられた、契範に とたるものは整置り約六十銭の大 は大概に於て著刊の に於した。 とで関付けをなら、業界さしては多 に於ては満洲棉花が引上げられた、契範に をしたるものは整置り約六十銭の大 に於ては満洲棉花が引上げられた、契範に をしたる。なは敵下、縄物、毛物 にかるものは整正とで変が引上げられた、契範に を変さ見るここを物語るさ ででは生活必需語さしての結果さ では直接である、なは敵下、縄物、毛物 にかるものは整正は紹子布線の動きに でしたが明上げられた、契範に をしたるものは整置り約六十銭の大 にでするもので瓦斯感 にでするもので瓦斯感 にでするもので瓦斯感 をしたる。なは敵下、縄物、毛物 にでするもので瓦斯感 をでするとので瓦斯感 をでするとので石が感 をできるとので瓦斯感 をできるとので瓦斯感 をできるとので瓦斯感 をできるとので石が感 をできるとので石が感 をできるとので石が感 をできるとので石が感 をできるとので石が感 をでするとので石が感 をでするとので石が感 をでするとので石がある。これによる直接終題はないもので できた。 できた。 では、これによる直接終題はないもので、 できた。 できた。 では、これによる直接終題はないもので、 できた。 では、これによる直接終題はないもので、 できた。 できた。 できた。 できた。 では、これによる直接終題はないもので、 できた。 できたる。 できたな。 できた。 できた。 できた。 できたる。 できたる。 できたな。 できたる。 できたな。 できたてる。 できたる。 できたる。

は 物人税を徴収する

【大阪特電十九日發】展海樂部大 石炭輸送の缺車

十三日から急激に

満化總會 満洲化學工業株式會社では二十日午後二時より同式會社では二十日午後二時より同

四月 第900 至900 一月 第900 至900 一月 第900 至900 一月 第900 至900 二月 第900 至900 三月 第900 至900

東京期末

高替相場 宅留比 一時筋直積 三留比 一般筋直積 三留比

綿糸强含み

本来し、鍵道部がこれの貨車線に であるが、この北行貨車に空車廻 であるが、この北行貨車に空車廻 であるが、この北行貨車に空車廻 であるが、この北行貨車に空車廻 であるが、この北行貨車に空車廻 であるが、この北行貨車に空車廻 であるが、この北行貨車に空車廻 であるが、この北行貨車に空車廻 である、十三日以後の映画数左の 送に完全に影響を来し、殊に大山 がの緩硬等もあり十二日を除さし エ十三日から急激に程炭輪送の映 である、十三日以後の映車数左の である、十三日以後の映車数左の である、十三日五三△十四日五五△十 て十三日から急激に程炭輪送の峡 五日一〇四△十六日二二八△十七 日四四△十八日二二

たから、凝化の機能で支へ切れだから、凝化の機能が最しても復活要

元来本間壁が社員会に取上げられ の一致を見てなり、從つて本年度 動物窓間壁が一部に解へられ、社 さが明らかさなつたので、社員会 が終窓間壁が一部に解へられ、社 さが明らかさなつたので、社員会 が表現します。更にはなるが に関重に研究を単れるこさに意見 であるかの如く思惟されてゐるが に関重に研究を単れるこさに意見 であるかの如く思惟されてゐるが に関重に研究を単れるこさに意見 であるかの如く思惟されてゐるが に関重に研究を単れるこさに意見 經營移管問題 更に慎重に研究 ◆…しかし日銀の市場操作が伸び 切つたゴムのやうに弾力を襲つ

重主義經濟時代なればこそ...反對論者は、戦後のやう

定期喰合

銀 505枚 平、505 克克图 金 1、過2枚 平、505 克克图 爲替相場

自然回復 ホメオッカ 百日 頃に

| 「「」」 | 東部作用絶對になく而かも飲みよい

○百日咳辣助に 9 数数 L3

義行

C 20

高去日挑賞(同) 115風名 同去日挑賞(同) 115風名

奉公司

奥地相

路 喜久

電人〇六 屋

中%乃至四十%を使用してゐる

に(人)その他はそのま、振霞から後間一二・五%が無寒に引下げる

在滿外國石油商 專賣法反對を決議

普通 麻気製造に難しては

ふよりも

日で雑穀を何要して再

接木用は影響少し 接横用及の接水用のものは従来の 木材は輸入商品でよう・・・ 製織用及の接水用のものは従来の | 度は三百萬本の豫定である、事の輸入砂吹正は二種に分下れ(中) の影響で事動後の建設である、事 造林用苗木の 輸入に便利ごなる

十二月十五日から

主は常に多額の更全た準備せざる である 無強々道部では現在風響接によって、鉄路港局ではいようが多く、荷 なは本規則制定の要點は次の如く まは常に多額の更全た準備せざる であるが、現在國際の金融機関は 協制度を資施することになつた、 鉄路港局ではいよく 国際会議域を道部では現在風響接によって、鉄路港局ではいよく 国際会議域を通常を表現していました。

近く聯合大會を開かん

十二月の北鮮廻り運賃

三棵樹)發內地海港着直通

現物 15 00 115 00

1444 11111

11-1、00-11 響りのタバコさして 世界に知らる▶

御菓子の御用命は トルコ葉の高級所引

現物 二三四 二二公

現物 10人、公 10人、公

乏

H 140

屑黄麻引下げで

有利になる麻袋製造業

對抗 するであらうこさ

の職所に患症に大規模の影像が要

國線全線に

は多少年のてゐる 難し約三厘万至三厘五で方安さな殺を何裝して應酬 接触の姿態さしては州前種類へ後に入れてはればなるまい、直

反對に大連輸入業者に不利

豫納制度實施

または評議員会に正式上程するま または評議員会に正式上程するま または評議員会に正式上程するま 単位に入れるべきである ものであるため、これを一つ ものであるため、これを一つ ならな ならな ならな ならな ならな ならな

でである。 大学の歴力を増大するで、 変は認めないでもである。右につ を中島幹事長は語る き中島幹事長は語る

◆…さころが、財界人にこつては その「紡練」が恐ろしいんださ あるから、いづれにしても財界 が影響しいのは遅れさうもない 至し、高粱は食物 見粕は強保合、豆 用支筋の食物あり

紗票下

上海標金

久記証券部 御用命

タイ一五○○──一一○○△サ物三六四、朝鮮物二一九、州外物三六四、朝鮮物三十八〜地物イキ物三、火荷側敷地物八九三九、内地 八千七百〇三圓四十錢 魚 類 入荷多數、地物相場保含、 人荷多數、地物相場保含、 大荷多數、地物相場保含、

强精强腦削

水ルモン主剤 内用(1:1000mm) 新(1:1000mm) 新(1:1000 發 本 天加茂町十二 大連市信濃町市場 大塚日進堂秦房哈爾濱地政衙一二九

○神戸屋株式店 是代表度五四大 带 多松尾商店 貯めよ 合理的利殖法 ◇株式投資の 殖やせよ 働か 御申込次第 無料贈呈 せ

篠原劑 童 長三六六 掛四平街南三條通九 **途外** 擦用

総条 米棉現物同事、先限三、 リ引は小一圏高さ解りに引け常市 リ引は小一圏高さ解りに引け常市 リ引は小一圏高さ解りに引け常市 は氣迷び関散

三枚

上海為替情報

※沩代理店大連市聖徳哲四丁目二四、大黒屋兼古単誌九八七四番をお試し下さい殊に肺ロクマク神經痛の方へあらゆる服薬療法も効なき方蝦後に一度本劑

大宴會より簡單一品料理迄滿洲一大北京料理、六百名の 大連市東郷町九三

47年町五一(東亞倉曜長) 電話七九五六番店

一圓三十 隨 意科科科科

では過ぎませる。 では過ぎませる。 での指針月三回一の日登行) での指針月三回一の日登行) での指針月三回一の日登行) では、第二十一日

今射越屋商店

各種あしらい物も致しま

株の知識

縫か刺 けつぎ 綾 ◆ 榮屋縫紋店 率天宇治町十二番地

商后

大阪綿糸 月前場所前場所 10%0 10%

果菜類

店頭の1935年

そして來年こそはご明 心臓なれば、今更らし H

像想外に多數で而も耐穴増加 さ云へば市學務課の調査に依

"憲兵隊御用』と詐稱

ハルビン方面に人絹、綿布密輸

一隊員も共謀か

た機様で主催者順並に後援者順何れも大喜びである、倚蛇殿邀覧と診臓を行つてゐるが、健康週間の趣旨も恵々登市民に徹底し いに利用、自己の鬼物に難する腮腺を離ならしめるやうおすゝめもいよ~~後二日、二十一日まであるから此の際本社診験がた大

天津から奉天へ 平津在住の日支人を荒し

満洲画側の諒

文化

れの進展は

解除膝方を依頼

神戸の海事機定協会では清

店

員

慕

集

直接のお訪れ及び電話にての御尋れは堅くお願り 動務は大連の某商店、御希望の方は自筆履歴書

大連連續街事務所內

大

野

事

H

精神の華

警察官練習生

詐欺恐喝で逮捕

日

羽新

柄モスリ

三巾金巾・三巾天竺(社学)の別 二 重 友 仙 尽新柄モスリン着尺

仙

九日午後三時頃東陵附

二十一日

TYP

は大連唯一の

戯銘と收穫とを語る

教育視察團一行

本人ことに在りかさ明んだ心臓にさその真心な語る、村上氏はか日 来めて近くまで来たらしく私語 です、日本の水長がわれくへな 出る筈で、私が早く叫んだだけ 匪賊を追うて 渾河附近に潜伏

文化アバート

が病、洗素線方面の工事における ・ 北海 各地に充満して居る ・ 北海 各地に充満して居る

大鐵槌を下さ

を 古人及び一般住民は再び戦慄せした付ては 一古人及び一般住民は再び戦慄せし、 苦ガの匪賊化に使り撃

流の料亭北浦は彼

王觜

操土を汚す

雕

類に鐵槌

不良邦人の代表的請負業

北滿公司を血祭に

瑞西高級時計



今室に人山を攀き係臀鼠を蔵唆はせ、また市中の個人臀院もそれや病院、撃撃撃院の公立臀院は何れも干後の診臓腺始を待つて徐教を形持して診臓を受けに來るもの経難し、大連臀院を始め荒土 本年度の週間もある二日さなつた十九日は市内各層院に本批診職家四國健康週間は日を逐うて益々全市民の末日を集めてゐるが、 缺食兒童に贈る 健康診斷を受けませう

変入十七名製用品な支給されてゐる兒 野八十七名製用品な支給されてゐる兒 野人十七名製用品な支給されてゐる兒 はないである。 愛婦會員、 頭の情け 貧困の學童三百名 女商生共同の募金

滲む血を押へて 帝大都築外科で診察を受ける

村上氏東京に着く

北南の 不自由だから筆談でお願ひこた内外人 車中に於ては言葉な養するのが本人は 化アパートに落ちついた

長職では事件の擴大に、その捜査 も砂廠艇されるに至った、なほ窓 は重要人物が伏在してゐる形跡が上

佛軍守備隊長

陳謝し解決

越境不法發砲事件

客貨車脫線顛覆

本線・下り線で單線運轉

大石橋驛祟らる

活躍により同アンペラ宿舎

宿舎より数人、同所消防

甘井子の火事



騎馬匪賊來襲 北鐵東部線に

れたものく如く詳細不明である 第二、三方面

長官場に於て第二、第三方面 聯合委員會

周年記念祝賀

奉天附屬心に

四人强盗

総撃動車で運転をつくけてゐるが「行家十八列車が出餐直後同職を要」かつた事はせめて、大在橋縣到着の直前突如窓車三」は上を下への混雑を呈してゐる。数つてゐるが脱野大連行総一本線は下り線の型が大在橋縣到着の直前突如窓車三」は上を下への混雑を呈してゐる。数つてゐるが脱野大連行総一本線は下り線の型がありこの二つの事故に大石橋縣一本線は下り線の型がありまってゐるが脱野大連行総一本線は下り線の型が大在橋縣到着の直前突如窓車と「は上を下への混雑を呈してゐるが脱野大連行総

日本産の誇高らかに

滿洲の空護る警察機

羽田で嚴密な性能試験施行

近く營口署へ発

風三型百五十男力空冷式要動機を 観響な性能試動り福田東京飛行場で繁一回試験機 トーな機姿をもり福田東京飛行場で繁一回試験機 を機能する性能

海事檢協の

にけ續日

拳銃で脅迫

三番地元東北軍旅長派占九

家人を教迫し現金百元及び衣類数 (当)方に滿人四人組多妹強盛が侵

面に適定したので急報に依り奉を強奪の上威嚇養殖をなし城内

最新式十五種八十三型ミ (新式脚部チ取付タル圏)

◆此のミシンが如何に改良進歩され優秀であることは永年ミシンな使 用せる人々の無駄の的さなつて居ります。 **〇質質の伴なはの宣傳はシンガーミシンは致じませの。例試用などふ** 「シンガーさ同様」又は「シンガーさ同一」だざの好餌な以て美める坊

展ります。 ○月賦板費も教して居ります。 シンガーミシン會社 連 支 店

◆シンガーミシンは一生運使へることは今迄の歴史が厳然き證明して





大大四四・二〇 行塚越

御家庭用の珈琲わか

と祭さして吹着に吹着された上の最も準徳的なもので郷座います然も珈琲の香味を出す事百パーセント、雑銭美しくお値段も安と

御家庭用珈琲沸器ごして最新最良

m

大連市西通りせる 電話六四一六番

間所謂(安置ミシン)にお迷いなき様。

世界一川田は引き、大日間

梶田

大連市整後町(岩級町角)

御希望の御方様は電ご場所目下盛業市場

大連市浪速町 株

中央公園上る左北〇二葉町四五〇

東京中日黒十四大の東京中日黒十四大の第一大部長を開める。

例有望業務ハガキで へ歌迎月 收多大 権威

十五日より豊を二回中野かにる主演

親が生命の大腿人である。 それに難覚疫は一整無事豪平の

「中の素養もある。正雪より依頼さ 瀬右衛門は常時兵庫で吹名して

三河町 池內 電話八六七五番

貸衣 裳和 屋

荒木又右衛門大會

近き内に大事を舉げる。一くの人を歌

を受けるに対しては を受けるに対いては信用が をして、それが音楽者にては多 をして、それが音楽者にては多

邦文 タイピスト短期養成

牛乳

生殖器障害

神經衰弱に

(詳特實尊)

特効

ヒ・蜀妻経練すと盛張を力精力體み管を用作療治的元根に患疾 後病・全不成形質骨・退衰力精・弱虚體身・症怠健・一リテス さきまれて忠豫は赤酸した。なほできまれて忠豫は赤酸した。なほ

見頭し壁を着めて、 見頭し壁を着めて、

大大多 被確定、花柳病科經驗有 中央醫院內 等板 取 人名 电声响 等 取 变人 秦 唯 取 天中途退二六鞍山南四 等 取 变人 秦 唯 取 实人 不 以 两 连 人 不 以 两 连 人 不 以 两 连 人 不 以 两 连 人 不 以 两 连 人 不 以 两 连 人 不 以 两 连 人 不 以 两 连 人 不 以 两 连 人 不 以 两 连 人 不 以 两 正 的 田 整 带 院

さ御侯じあそばて驚郎が、此態御

「御氣分なぞお悪くばお夢を記上

我等由此正響さ共に徳川の世を獲りが立ちも事は解へすこさならい。 それは何のやうな事でございま んは野かし氣にそれへ進み寄り機子あり氣な忠懈の態度に、お

事人です。 歌歌はおれんの概念なる一記なりは熟睡いたしたが、整朝はないさ其夜りは熟睡いたしたが、整朝は早く正りは熟睡いたしたが、整朝は早く正りは熟睡いたしたが、整朝は早く正

て魔然を申したは真に得難き数夫「後々の事は御心配あそばすな」

電話 の機質に整計 (重新) 一面通三五電話六六大三電話 (東西通三五電話六六大三面) 一面通三五電話六六大三電話 (東京) 中央太南會 電 (東京) 中央太南會 電 (東京) 中央太高會 電 (東京) 中央太高會 電 (東京) 中央大高會 電 (東京) 中央大高 小切 手先日附割引本人直接御 来談、天神町二八 本談、天神町二八

本二 タイプ原紙 高級事務用品 ※洲菱電元 大連市楽町「(悪比須町電池 大連市楽町」(悪比須町電池 第二四二五番 第四二五番 第四二五番 第四二五番 第四二五番 第四二五番

ひ先潜慢初 天伏性期

同同同梅小

大ガネは? 特長、設備完全、御利 用の程を……

大連市浪速史惟

梅毒治療に 沃素療法

五部判の小松家の「まむし」

思 域) 提替大連六二九一番むし紫端 小 松 家 本 店 大連市信濃町(帝國館館)

0 治療

内

墨の

危

(N)

道軒圓玉

演

0

知名薬店・大百貨店薬売部 大阪市南區観谷仲ノ町 空院 劑療治弱衰經神 市日本額區小西海 * 品质 * 三夫市日本額區小西海 * 學的店 * 東京

®ソジソメコア

プロクリマン シストメンジンを選手月経痛に

現代ストープ界のあらゆる 放熟絕大 操作輕便 | 権威 國立燃料研究所 完全燃燒 構造堅牢 登意實 錄匠用 燃料华减 商登新 裁優美 七一〇行









とを缺いでゐる。 優秀なる材質と性

に似てゐるが、ボッ とれ等の模倣品は外 市場に存在する無数、 シュ製品の具備する